朝鮮總督府屬 安藤眞吾著

定價金壹圓 送料金六錢

朝鮮普通試驗 文官・警部考試 受驗術と答案

本書の目的は年々朝鮮總督府で施行さるゝ普通文官及警部試驗の應試者の爲めに編纂し如何にせば其の努力に對し效果の大なるを得べきか又其の處理し得べきかを敎ゆるものなるに外ならぬ机上の空論は別として試驗官の…合格者の登き經驗とを統合して本書一卷を成したものである以て本書の…

發賣元 京城本町二丁目 振替京城三〇四番 巖松堂書店 京城本町一丁目 振替京城三三番 大阪屋號書店

發行所 京城本町二丁目 振替京城七〇番 日韓書堂書店 京城本町一丁目 振替京城九〇二番 勉強堂書店

財團法人 電機學校 生徒募集 夜間部晝間部豫科(一ケ月)本科一期

▲夜間部高等科 ▲晝本科あり本校の ▲試驗設備あり ▲申込九月末日限 ▲規則書無料送附 東京神田區錦町

▲校外生及豫科本科講習生隨時入學を許す

內科小兒科 外科花柳病 松本醫院 仁川宮町 ×光線科電氣科 電話三四五番

學校ニ行カナイデ 高等女學校ヲ卒業シタイ方ハ

大日本婦女教育會ニ入會ナサイ

會長 貴族院議員子爵 清岡長言
顧問 日本女子商業學校長 嘉悦孝子
顧問 實踐女學校長 下田歌子
顧問 東京女子醫學專門學校長 吉岡彌生

本會の新制高等女學校講義録は朝野壹百餘名の名士後援の下に四十名の女子教育諸大家が多年研究された處を懇切に指導されるので他に類なき完全なもので十五ケ月と僅か十五圓の學費で卒業できます

規則付見本ハ御申込次第無代デ進呈シマス

東京市麹町區市ケ谷見付內 日本女子商業學校內 大日本婦女教育會 電話番町四三四八番 振替東京五三八六四番

主任技術者受驗準備の最上參考書

電氣工學講義

會員募集 ▼本講義に依りて主任技術者の試驗に及第したる人頗る多し說明懇篤一般電業者の參考に缺くべからず今や全部完結せり

見本進呈 東京小石川區表町 振替東京六一八〇 大日本工業學會

電氣工學科 建築科 製紙科 應用化學科あり

新學年開始

早稻田商業講義

政治經濟科 法律科 文學科 中學科

各科ともに新學年開始

入學の好機は去らんとす!スグ決心せよ 早く見本を取れ 入學の手續をせよ 申込次第見本呈

東京牛込 早稻田大學出版部 電話番町…

朝鮮總督府參事官法學士 萩原彦三先生新著

忽再版

朝鮮行政法

菊判全一冊(總論各論) 定價金三圓二十錢送料十五錢

發行所 京城本町 巖松堂書店 振替京城二〇四九番 電話京城一一六六 賣捌 京城本町 振替京城二五七三 電話京城六八四 大阪屋號

最新刊

梁山周一著 尋常小學國史の批判 一、九八
深尾賛之丞著 天の鍵 二、二〇
田代倫著 惡魔の使導とその報告書 一、九八
岡崎邦彦著 續ゆく春 一、九八
上島東之著 社會主義と進化論 二、五〇
ストリンドベルヒ 結婚生活 一、六五
岡本茂子郎著 會計上の諸問題 一、一〇
野村龍一著 聖德太子 二、〇九

京城 大阪屋號 振替京城二五七三番

文房具、測量器械、寫眞器械、和洋紙、帳簿、運動用具、度量衡器 京城府大和町 川橋樂浪堂 長電話三一一番 振替口座京城二〇一番

本書の光榮

東宮殿下 御召艦中御愛讀書 唯一の

此の光榮を荷へる本書は、我邦には勿論世界にも類少き名著にして學者實務家軍人は固より各方面の歡迎を受け既に重版至難の價格を以て提供するもの…大戰の徹底的知識を獲得して今後の…明の一大回顧期と爲して…

世界大戰史

文學博士 箕作元八先生編 全二卷

定價前篇八圓 後篇九圓 郵稅各卅錢

他日帝王としての御聖德を磨かせらるゝ御心こそ拜さるゝ…讀書に關する御精勵に就て聞れたる逸話が傳へられてゐる、其は御召艦内圖書室に戰時御踏査の參考書として特選の榮に浴したる事は…

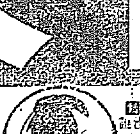
內容見本進呈

東京神田 富山房 振替一〇五

講談倶樂部

雜誌界の横綱が此の發展振!!

見よ!空前の傑作揃ひ十月號 見落す勿れ!!! 大評判!!! 艶麗無比四百頁の快雜誌!



荊棘の家 富士ケ根 (家庭小說) 渡邊霞亭
運命の糸 小救ひ (長篇脚本) 川村花菱
殉情歌 戀の選手 (寫眞小說) 白根峽男
悲女迷 燃る血汐 (歷史小說) 本田美禪
美の風雨 佐原親分 (新講談) 陳侍郎
醒血

廻る因果 夢の蛇 (長谷川時雨)
佳人薄命 秋風琴 (筑波四郎)
出郷の日 綠の園 (岡本靈華)

坪內國子の結婚物語 (矢野徳)
旅人の歌と月と白魚 (佐藤八郎)
異國人の情に生きる 市松花魁 (筑紫次郎)

中村吉右衛門 (東大阪) / 痴者の手帳 / 待合に講釋 / 伯山、伯龍 / 鯛の鹽燒 / 戀と死に逐はるゝ女 / 櫻州中井弘 / 滑稽輕口噺 / 天ぷら起原

ドイツ俚諺集 (松本苦味)
圓馬の人情噺 (鴻巢吉)
家康と淸正 (夢想兵衛)
梅檀木嫩番附 (山上露水)
艶福爺さん (珍)
大正の喧嘩安兵衛

大傑作歷史小說 中將禪尼 哀々切々! 稻岡奴之助
長篇讀切浪花節 豪勇無双の 粂の平內 早川辰燕

紅葉 (表紙) 洗涯筆
口繪 中將禪尼 (口繪) 華宵筆
助兵衛の譽 (口繪) 洗涯筆
各地代表名妓 艶麗美人 (寫眞版精巧鮮明)

現時文壇の泰斗江見水蔭先生近來の大傑作長篇讀切大歷史小說 助兵衛の譽

慈愛日記 お菊由來 清巢歌吉
長篇奇談 奇怪の囚人 紀湖雀
傳奇 居眠り正七 池內岩總
名物 菅原息子 松亭鶴枝
悲談 菊榮はん 柳田孤泉
情話 衣川妙子 芳川魁
ホコトン集 吉岡島平
社會相 工藤紅洋
月の宴 山田みのる
馬鹿の庄公 池部鈞

社會表裏 明治の俠客 伊藤痴遊
虛々實々 源平盛衰記 三遊亭圓洲
恐怖の瞳 愛の十字架 國枝史郎
天下の浪人 塙團右衛門 坂東太郎

鳥の眼玉 / 十月行事 / 九星運氣 / 可笑味 / 浮世珍聞 / 奇言奇行 / 僧桃水 / 美人比擬 / 何處迄も

本社獨特 大懸賞 賞金總額四千四百圓 募集課題數種!! 奮って

一等賞金貳百圓 二等賞金壹百圓 受賞者數百名 平易で誰にも出來る募集課題數種(詳細は本號にあり) 見よ!!!

定價八拾錢 東京市本郷區駒込坂下町 講談社發行 振替東京三九六八六 全國の書店で賣切れぬ中に早く

交渉拒絶を期待す

【東京電報】山東直接交渉に關して北京政府は對內關係上調査研究に名を藉りて遷延を敢しつゝある模樣なるが我が政府は小幡公使に訓令して速かに回答されたき旨督促する所あり之に對する回答は恐らく拒絶するならんと我政府にては期待せり

支那輿論惡化せば山東問題を 華府會議にて折衝

【北京廿四日發電】小幡公使が二十三日外交部に對し山東交渉提案の諾否を督促したる事既報の如し其の結果に對し我が當局は言明せざるも確聞する所によれば顏外交總長より輿論惡化しは北京にて交渉する事困難なれば反對派の頼みとする華盛頓會議にて日本代表と折衝するを可なりとする意向を漏したるもの如く此方法には大總統も同意なり而して之は目下某大官より日本政府に照會中なりと

ヤツプ、グワム間の海底電信再開提議

【華盛頓廿四日發電】幣原駐米大使は國務省に對し華盛頓會議中通信の輻輳を緩和するため ヤップ、グワム間海底電信の再開方を提議したり

英佛日伊勞働團體に軍備縮小示威運動提議

【華盛頓二十三日發電】米國勞働聯合會々長サミュエル、ゴンパース氏は英佛日伊勞働團體に打電し十一月十一日休戰記念日を期し全世界に亘り軍備縮小示威運動を行はん事を提議したり

東宮兩陛下に御對顏

【東京電報】皇太子殿下には御豫定の如く廿六日午前八時二十分御出門同三十二分品川驛御發午後一時廿五分小田原驛に御著の上御用邸にて暫らく御休憩遊ばさる、につき廿五日午後一時五十分參內兩陛下に御對顏御暇乞言上あり種々御物語の後四時過ぎ還啓相成りたり

鐵道開設五十年祝賀會に 東宮殿下行啓御內定

【東京電報】十月十四日鐵道省主催の鐵道開設五十年祝賀會に際し東宮殿下の行啓を仰ぐべく元田鐵相より過日宮內省に奏請中なりしが今回行啓遊ばす事に內定せるやに拜承す尚殿下には來る二十六日東京御發箱根御用邸に成らせらる、事御豫定の如し

聯合國大使會議匈牙利に 最後通牒を送る

【巴里二十三日發電】聯合國大使會議は本日匈牙利に對し最後通牒を送り最近匈牙利より墺國に割讓したるブルゲンランドより匈牙利軍隊を撤退せしむる事に決定したり右ブルゲンランドは最近匈牙利より墺國に割讓したるものなるに拘らず匈牙利軍隊及匈牙利人民は依然として之を占領し居れるものなるが聯合國大使會議の最後通牒に對し同國にして聽かざれば之に應じ其の方法を講ずると決定せるものなり

米のヤツプ問題新要求

【東京電報】ヤップ島委任統治並に海底電線の處分は曩に權通信電信局設置權等に關しては既報の條件の下に於て日米間に意見の一致を見たるも米國より新に電信局設置に要する土地所有其他に關し要求し來りたるを以て目下外務省に於て審議中なるが右海底電信の處分に就て例令日米の諒解成立するも最後の決定は五大國より成る通信會議の決定を要する關係もありかた〴〵右に關し日米共同締結の形式も必要とすべきを以て是等の手續を了する迄には相當の時日を要すべきものなり

正式にウツド將軍任命

【華盛頓廿三日發電】大統領ハーデング氏はウッド將軍を正式に比律賓總督に任命したり

勞農政治を改革 資本主義を是認す

【莫斯科二十三日發電】勞農政府は鐵道、鑛山業、纖維工業及燃料以外の產業に關する私有財產は凡て民間に返還するに決定したる旨勞農政府首腦カメネフ氏は宣言せり現勞農露國は創設以來の大改革期に瀕し變に過激派革命に際し撤廢せられたる舊土地本制度の一部分は復活せらるべしと稱せらる但し政府は尚土地及建物等は之を個人會社に貸し下げ形式として依然之を政府の手に保留せんとするものにて個人商工業者の活動に對する制限は之を撤去すべしと言へり

工場爆發死者一千名

【伯林二十二日發電】オッパウ化學工場爆發の椿事にて負傷者四千名あり一千名の屍體は收容せられ二千五百名は病院に收容せり瓦斯防止の覆面をなしたる救助隊は若干の破壞個所修理中なり硝子工場は稍龍硝烟のため多數の死者を生じたるが爆發原因は尚不明なり或は獨逸の敵なるヴォルセビキ一派の陰謀によるものならんとの風說あり

靳總理不貞腐の原因

【北京廿四日發電】靳總理が天津に去らんとせるは徐總統が現內閣の暗鬪を利用し靳氏を疏外する事實と張作霖氏より現內閣は曹錕吳佩孚兩氏に厚く奉天に薄きは不都合なりとの詰責的電報に接したるためにして今回は條件附に非ざれば斷然辭職すべしと言ひ居れり

二十六七日中に 大連會議を再開

【大連二十五日發電】日本側へも齊多側へも本國政府の訓電到着せるため會議再開の準備完了し居れるが日本委員の一人なる高木參謀過日報告のため浦鹽に歸りたる人歸連の上會議を開くことなるもの、如く而して高木參謀は二十三日浦鹽を出發したれば二十六日には歸連の筈にて從つて二十六日若くば二十七日頃開議を見るに至るべし

堺領事視察 琿春馬賊跡なし

【間島電報】琿春馬賊は支那官憲の警戒嚴重なりし爲め今日迄來襲せず次第に平穩に歸しつゝあり又同地副領事の更迭ありしかた〴〵以て堺領事は廿五日琿春に視察の途に上り張鎮守使は屯命により二十三日急據寧古塔を經て奉天に出張せり

東北大學の外人教授招聘

【東京電報】東北大學が一萬圓にて交渉中の墺太利國ウヰン大學教授ハンス、モーリック博士より今回承諾の旨回答し來れり

民族自決の語に謬まられたる朝鮮問題(五)

かの米國に於て創立せられた「朝鮮國民協會」が滿洲シベリア支那に逃亡せる鮮人間に百萬の有志を有すと稱するの眞ならざるが如く青年朝鮮の思想感情が鮮人農民間に傳はり居らざるは言ふを俟たない。上海の假政府は鮮人の有志が假政府を唯一の政府なりとして、自發的に貢獻する租稅により維持せらるゝと云ふてゐる。之は孫逸仙一派が常に數百萬の同志を有すと吹聽するに異らない。其意氣や愛すべしと雖も、外國人にしてこの政治的熱望を遂げしめるが爲め援助を與ふるが如きあらば、それは盲人が盲人の手引をなすよりも不都合で、其結果はたゞ鮮人を更に悲慘な境遇に陷れるのみである。民族自決をどこにでも適用して何等の危險なしと信ずる人は朝鮮問題をも極簡單に片付けて了ふ。けれども人性と既往の歷史とに或程度の重きを置くものは、朝鮮問題及其解決については、文明諸國が一旦朝鮮の併合を承認したといふ點から、日本政府の見解について注意を拂ふの要ありといふに相違ない。故に實際問題を感情で決定する如きことのないやうに、朝鮮問題が國際聯盟の會議に上さること(無論それはたゞ其希望を記錄に止むるに過ぎぬのではあらふが)異教徒に屆害されぬやう、朝鮮の眞の友が馬鹿にされぬやうに注意して欲しいものである。之と共に國際聯盟により、或は之によらずして極東の諸問題をば獨逸の再び出て來ぬうちに適當に解決せんことが更に望ましい。けれど其解決に着手するに當り、我等の先づ知らざるべからざるは歐米諸國が其活動を其の國境內に局限せざる限り、日本として朝鮮より手を引かしめんとするは抑も無理なことである。英國が印度を領し、波斯を保護國にせんとし佛蘭西が安南を支那領なりし廣大の地域を保有し米國がパナマを領有せんとしカリビア海の諸小國を併合せんとしつゝある限り、何の道義的理由あつてか列強は日本に向ひ人道と文明との名の下に朝鮮の統治を捨よと云ひ得るものぞ。三國干涉により遼東を還付せしめ[illegible]の平和的侵略の端はないか歐羅巴の[illegible]する好意といふ此到底日本の忘る能はざる所のものである。朝鮮に於ける日本軍閥の虐政と、政治的理想論の無責任な企圖は暫く措いて茲に論ぜぬこととするも日本政府が半島を領有するについては英國が埃及の支配權を保留すると同一理由を以て答ふることが出來る。米國のシエリル氏は日本の朝鮮に於ける進步的施政を縷述した後、是等は英國の埃及に於ける施政と比較するも何の劣る所がないと斷言してゐる。余の觀察は素より皮相の觀察には過ぎなかつたが、朝鮮農民の一般狀態は舊政府時代に比し著大の進步ありしは一目して瞭であつた。若しこの事實にして是認せらるゝならば、事實問題は第二段に進む。即ち斯の如き物質上及教育の進步は韓國統治の下にあつてでも矢張り繼續し行き、終に朝鮮人が自治を爲すに適當な時期、又は日本臣民と絕對に同等な社會上經濟上の取扱を要求することが望ましいことではあるまいか。民族自決主義は假し之を即時實行することしてもそれはたゞ朝鮮の昔の渾沌狀態に逆戾せしむるに過ぎぬのではあるまいか。かの支那が未だ共和政を布くだけの發達を遂げざるに敢て之を適用せんとせる愚かさは遠からざる殷鑑ではなからうか。(完)(日本讀書協會の譯出に依る)

朝鮮林業經營意見(二)

朝鮮山林會

山林政策の決定には諸般經濟上の調査試驗を重視すべきは勿論なるも大綱的且大局的に實地の事業と並行し第一に各地の集團的に實例實證を擧ぐるに勉め逐次完成を期すべくこの爲には國營の事業と民營の事業とを適當に按配し相當なる林野の所屬區分を定め一定の方針に基づき徹底的に事業を進行するを必要とす

今や林野調査事業も着々進捗し林業試驗事業も着手せられつゝあり根底的事業計畫の方針なれども敍上の形勢に照し是非共躊躇遲引を許さず森林は經濟以外公共公安にも關すること多き故施設に就ては或る期間を費し有效なる保護と便宜とを與へて其の進捗を助くべきか一方には保護取締に關し最も嚴正公平なる措置を執らざるべからず其の爲には之が局に當るものは誠意且寬大周到にして實踐躬行は勿論、經驗に基づき學理に注意するの態度を必要とす

朝鮮の山林は大體に地力は肥に潛しても生長は決して惡しからず故に天然稚樹の保護撫育並に植林共に經濟上の經營價値を有するを以て國家の財源として最も確實なり將來の收益圖り知るべからざるものあらん近時時八力に依り植林の成績非常に顯しき部分の各所に見るに至り朝鮮山林の多望なるを理解せしむるは極めて賴母しき感想を禁ぜざらしむ

以上の方針に依り國營に屬するものは一定的計劃の下に徹底的の官行造林を實行し財政計劃の如何に依りては將來の收益を基礎とする事業公債の如きも優に其の理由を有するに依り宜しく考慮に値すべく一方不要存置林の整理に依り國有林經營上の資金を調達するを得べし

次に民林獎勵に就ては監督を嚴守すると共に實行上には充分なる便宜と保護とを與ふることを要す第四十四議會に植林保護の建議案を通過したるが如く事實この國家的且社會的の使命を分擔し相應の難局と鬪ふべき民行植林に對し相當の補助法を執るは他の水利開墾事業等に對する補助の場合と對照し相應且適切の擧と信ず

一方又山林の改良は植林上に於ては最も官民の協調に待ち民情の暢達並に人民の自由的向上に關しても最も周到なる措置を要するに依り是等の精神に於ける森林組合又は山林會の組織は頗る有用にして實果あるべし

他方又森林事業に就ては特に中央政府及內地事業家の注意と提携とを要する次第故之に關する諒解且宣傳的の行動も極めて必要なり

商植林は他の農業、水利、鑛山、工業等とも連絡交涉して共助共働其の實績を進むべきもの故之等の關係にも注意しつゝ現下に於ける山林の退步萎微を挽回すべく飽迄最善の方法を執り事業と共に人心の融合及び作興を期し根底的に一部の實果實績を固めつゝ更に擴展的に其步武を進むべきものにして決して躊躇逡巡すべきの時期に非ずと信ず

要は山林は國本的、社會的且つ人道的に於て國民の共に努力すべきものにして現在の狀況に安んぜず大に努力發展せしむべき重要事業の一にして朝鮮に進取向上の氣象を與へ堅實恒久の覺悟を與へる最適の事業として須らく官民一致の努力を要する所以なり

『鮮人本位』の產業とは何ぞや 政治上より見たる民心の歸向(二)

佐瀬熊鐵寄

又建議案の結論、否恐らくは全篇の骨子として提唱する所は(一)朝鮮人の經營する產業機關の經營困難なるものに、國家の特別なる保護を與へて救濟する事、(二)朝鮮農民を保護する爲め、農事改良會社を起す事、(三)朝鮮人の爲めに特別の金融機關を設くる事(四)以上の二會社には政府の補助配當及債權の發行を許す等、特別の保護を與ふる事(五)以上の二會社は役員の全部を凡て朝鮮人とする事の數項にあり 產業調査會が此建議案を如何に取扱つたかは、吾人門外漢の知る所ならざれども、此の如き意見が爲政當局に由りて採用せられ帝國議會に於て通過せらるべきや。又此の如き會社が能く今日の財界に成立し得べきや、苟くも多少の常識あるもの、判斷に苦まざる所ならん。假りに政府が之を保證したりとも、此案の如く數千萬圓の株金が民間內地人の力を借ることなくして、能く募集の目的を達し得べきや全然會社の重役を朝鮮人に限りて經營せしむる事に對し、內地の大資本家が安心して投資すべきや、朝鮮人士の政府萬能を過信する亦極まれりと云ふべし、要するに吾人をして直言せしむれば、此案の如きは到底出來ない相談と評するの外なきなり。

維新會なるものは如何なる人士の集合體なるや、有名なる某々侯爵某伯爵等も關係ありとの事なれば、想ふに多數の有識者によりて成立するものなるべし。僕は彼等の如き關係識見共に傑出する人々が、實行の不可能なること歷然たる議論を提げ、敢て『鮮人本位』を呼號するは、一見甚だ奇なるが如しと雖も、其此に至れる原因を究め朝鮮人士の心理を察し、以て時局の推移に鑑むるときは、蓋し思ひ半に過ぐるものあらんと信ずるなり。

抑も鮮人本位なる、主義若しくは思想の起れるは、一方に內地人本位なる事實若しくは其幻影の存するが如き想定に原因せしものと察せざるべからず。其一二例を擧ぐれば併合以來、發布實施せられたる法律規則の大部分が殆ど內地のもの、直譯又は燒き直しに等しく之を文化の程度著しく劣れる朝鮮に適用したることは、確に人民をして或は其煩苛を厭はしめ、或は其難解に苦ましめたるは、蓋し爭はれぬ事實なりとす。法規の手續を知悉せざる爲め固有の權利を失ひ、不測の損害を受けたるもの、少からざるも、亦否認すべからざる所なり。

例へば之を未墾地利用法の如き、山林漁業鑛山其他、土地等に關する諸願屆の如き法規上必要なる書式、圖面、設計等を完備するには、相當の學識と技術とを要するを以て全然之に慣れざる朝鮮人の不便を感ぜしは勿論なり。偶、競願の場合等にありては立後れの爲めに或る種類の特權を制せられ敗者の位置に立つを免れざりしこともあるべし。茲に於てか總督政治を內地人本位なりとの觀念を起すも亦無理ならざる如し。

華府會議に於ける米國の根本的態度

外務省參事官 林毅陸博士談

▲華府會議に於て米國が如何なる議題を提出すべきかは今日些細の點に亘つて豫測することは固より出來ぬが其大勢は恐らく想像するに難くはない一言にして評せば米國の主張は常に機會均等主義であつて之を各國と協定せんとするにあるのだらうと考へる現に近くは石井ランシングの紳士協約と云ひ少しく遡つて日露戰爭後に於けるルート高平協約等何れも此主義に基づいたものに他ならぬからである▲最近一部論者の中には石井ランシング協約を以て太平洋會議の基準とせよと說く者もあるが予は夫も良い事であらうと思ふが猶彼のルート高平案の如きも根底の基準として此上に各國の協定をするが良いと信ずるものである▲ルート高平案は明治四十一年日本が日露戰爭に依つて世界の強國となるや米國は太平洋上の平和は我國と相提携することに依つて初めて保持することが出來るものとの構想より出たもので今や多くの時日を經過してゐるから世人の記憶を新ならしむべく其大略を要譯すれば左の如くである

(一)太平洋に於ける兩國の商業は互に平等の地位を尊重し其發達を獎勵せんとする希望なること

(二)兩國政府は何等侵略的傾向に制せらる、ことなく前記の方面に於て現狀を維持し支那に於ては飽迄も機會均等主義を保持すること

(三)兩國政府は前記の方面に於て一方の有する所領を尊重すること

(四)兩國政府は其權力に屬する一切の平和手段に依り清國の獨立及び領土保全並に同國に於ける列國商工業に對し機會均等主義を支持し以て同國に於ける列國共通の利益を保存する決意を有すること

(五)之を侵略するが如き事態の發生する時には兩國政府は其有力と認むる措置に關し協商を遂げんが爲め互に意見を交換すること

▲即ち此協約に於ては第一に太平洋及び支那に於ける機會均等第二に支那の領土保全第三に兩國の勢力の現狀維持等此三個の條件が明かに確認されて居る米國が我國の有する利權を削奪するが如き議を華府會議に提案するかも知れぬと憂慮する論者もあるやうだが此度の會議に於ても米國が此條約を認むる以上日本の既得權を侵略することは出來ない譯である▲されば山東問題と云ひヤップ島問題と云ひ國際聯盟に於いて既に決定した部分に就いては何等籍口すべき筈はなく又軍備問題と雖も遽りに現狀を打破せよなど、云ひ出すやうな氣遣ひはなからうと信ずる▲要すると華府會議は此ルート高平案や石井ランシング協約などを世界的にイナ更に具體的に協定せんとするものと見るのが當らずと雖も遠からぬ觀察であらう隨つて我國としては何等狼狽する必要もなく國家的に一定の方針をさへ定めてドシ〳〵進めばよいと思ふ

朝鮮農會總會 第三日

朝鮮農會總會第三日は既報の如く出席會員中の希望者は午前九時三十分より昌德宮秘苑拜觀等を特に李王職より差廻された案內者の案內で拜觀し午後○時三十分よりは龍山驛前及東亞煙草會社敷地に於るトラクターの實地試用を實見したる後各自任意に解散したり而して試用したるトラクターは瑞西製五馬力六十貫一時間一段步の開墾は容易なるもの、如く成績極めて良好なりしと

朝鮮農會理事會

朝鮮農會にては二十五日午前十一時三十分より京城倶樂部に於て理事會を開催し會長、副會長の選擧名譽會員顧問の推薦及創設費の分擔豫算の編成、將來同會事業の方針に付協議したるが會長及び副會長の選擧に付ては各理事の意見略一致したるも尚慎重を要すべき重要問題なるを以て出席理事中より特に足立丈次郎、藤井寛太郎、白寬洙の三氏を詮考委員に擧げ之れが詮考方を一任し午後三時散會したるが詮考の結果其の推薦者も內定したるを以て二十六日中には總督府の諒解を得て決定の運びに至るべし

朝鮮醫學總會 廿八日京城にて

第十四回朝鮮醫學會總會は來る廿八九兩日午前八時より府內長谷川町公會堂に於て開催の筈なるが內地よりも醫學博士長與又郎、同佐々木隆興、同石川日出鶴丸氏其他の諸氏來會すべしと

兩部長更迭期 內務警察部

朝鮮總督府にては近日中に二三道の內務部長の更迭を行ふと同時に忠淸北道警察部長小松淺五郎氏其他の更迭を行ふべく右は何れも本月末若くは來月初旬發表せらるべし

支那視察團 十月五日出發

總督府主催公立小學校及普通學校長北支那地方學事視察團は來る十月四日午後一時新義州小學校に集合翌五日出發鄭家屯、撫順、奉天、長春、ハルピン、四平街、鄭家屯、錦州、山海關、北京、天津、濟南、青島、大連、金州、旅順、鞍山、遼陽の各地を視察十一月三日安東縣に歸著する事となれるが一行三十三名の氏名左の如し

▲團長(京城工業專門學校敎授)西川光藏▲幹事(朝鮮總督府屬)山路忠夫(京畿道學務課長)信原岩虎▲團員(京城工業專門學校助敎授)德久與市(京城中學校敎諭)五島守三郎(貞洞普通學校長)治田大三郎(京城東大門尋常小學校長)淸水孫平(京畿道開城商業學校長)谷口貫次郎(忠淸北道視學)西田榮三郎(忠南大川普通學校長)宗野歌五郎(鳥致院小學校長)波瑞波次郎(總督府屬)中村安雄(全北群山普通學校長)飯山徹郎(全南光州小學校長)三浦勇(慶尙南道普通學校長)宮下茂輔(慶北大邱普通學校長)花田金之助(慶尙南道普通學校長)赤澤竹太郎(慶南釜山第三小學校長)松村岩太郎(慶南東萊普通學校長)小穴憲吾(黃海道沙里院普通學校長)大平那(平南成川普通學校長)吉田喜之(黃海道安岳普通學校長)下村昌次(平北寧邊農業學校長)小貫一郎(義州普通學校長)岩下榮吉(江原道春川農業學校長)野村盛之助(春川普通學校長)中島良助(咸南元山小學校長)平岡一男(永興普通學校長)宗鳴欽介(咸北淸津普通學校長)田代萬吉(間島頭道溝普通學校長)西川勝作

滿鮮視察團 總督茶菓饗應

高岡聯隊區並濱松聯隊區將校及在鄕軍人滿鮮視察團四十四名は二十六日午前十時半總督を訪問し第二會議室に於て青木庶務部長より朝鮮事情に關する口演を聞き終つて齋藤總督より一場の挨拶あり茶菓の饗應を受けたり

農會改正規約 新會員二百餘名に上る

朝鮮農會々員申込者は今回の總會開催中既に二百餘名の多數に上り尚引續き各道廳を通じ續々申込ある狀況なれば今後同會の有力なる一大團體なると共に將來農業上に多大の效果を齎すべし因に今回改正されたる同會の規約左の如し

第一章 總則

第一條 本會は朝鮮農業の改良發達を期し以て國家の發展に資するを以て目的とす

第二條 本會は朝鮮農會と稱す

第三條 本會の事務所は京城に置く

第二章 事業

第四條 本會は第一條の目的を達するため左の事業を行ふ

一、調査研究二、意見の發表、建議、諮問應答三、會報又は圖書の發行四、講習會講演會の開催五、品評會共進會展覽會又は競技會等の開催六、團體又は個人の表彰七、著作發明又は有益なる事業に對する獎勵補助八、會員の質問に對する應答九、前各項以外必要と認むる事業(以下略)

通信事業收入概況

遞信局調査大正十年八月分通信事業收入は七十七萬五千四百五十五圓同月迄の累計は三百六十十三萬四千三十九圓にして前年度同期の收入に比すれば八月分は二十三萬五千三百六十六圓(五割)累計に於て五十萬八千八百九十八圓(二割六分)を增收せり

印紙收入概況

遞信局調査大正十年八月分印紙收入は八十一萬七千五百十五圓同月迄の累計は四百三十三萬二千七百二十二圓にして前年度同期の收入に比すれば八月分は二十六萬二千六十八圓累計に於て七十七萬二千六百六十三圓を增收せり

比律賓總督 ウツド將軍動靜

米國ウッド將軍一行十四名は二十六日午後八時十分北京發朝鮮經由二十八日午後七時直、內地に向ふべし陸軍省より長崎大尉朝鮮軍司令部より平松少佐長谷川大尉等安東迄出迎ふべしと

ウオーデン氏夫妻 二十九日入城

紐育日米協會幹事

紐育日米協會幹事ウオーデン氏夫妻廿六日釜山著二十九日京城發三十日朝奉天通過北京に向ひ直に大連に向ひ八日便船にて內地に向ふべしと

上林次官着任期

目下東京府下代々木初臺四七八に在る新任李王職次官上林敬次郎氏は來る三十日出發赴任の途に就き十月五日頃著任の豫定なり

石塚總裁入城

東拓總裁石塚英藏氏は二十六日朝元山より歸京朝鮮ホテルに入れるが二十八日迄滯京二十九日朝出發歸東の豫定なりと

赤池局長歸任

過般來東上中の赤池警務局長は二三日中に歸任の豫定なりと

生田事務官歸朝

外遊中の總督府事務官生田淸三郎氏は九月末日を以て出張期間滿了の處尚六ヶ月間旅行延期の事となりたるを以て從つて同氏の歸朝は來年四月の豫定となるべし

遞信監督課長會議

遞信局にては來る十月中旬を以て全鮮分掌局監督課長會議を開催し通信事業に關する打合せをなす目論見なるが大邱、新義州及仁川の三郵便局長も便宜參加せしむべしと

鐵道醫會議 二十六日

午前十時より京管局特別室に於て沿線駐在鐵道醫會議を開催せるが當日は久保局長の訓示ありたる後鐵道醫長及各鐵道醫提出事項に付討議をなし二十七八兩日は一同京城に於ける一般醫師會に列席二十九日は再び鐵道醫會議を開催すべしと

人事消息

▲大原胤夫氏(朝鮮銀行支店長) 二十六日朝入城京城ホテルへ
▲白石剛吉氏(鎮南浦殖銀支店長) 二十六日夜十一時退京
▲服濱忠太郎氏(元山電氣社長) 二十五日夜入城南尾旅館へ
▲佐々木正太氏(全南內務部長) 同上
▲芥川正氏(釜山日報社長) 同上
▲松岡猪太郎氏(全南道園) 同上
▲河本嵩豫氏(慶山慈惠病院長) 同上
▲市島政次氏(同院醫員) 同上
▲加茂正雄氏(帝大教授) 二十六日來鮮朝鮮紡織會社其他を視察し同夜出帆の新羅丸にて內地へ
▲齊藤吉十郎氏(朝鮮紡織會社取締役) 二十六日朝上陸釜山鐵道ホテルに滯在(釜山特電)
▲本社支配人鹿村忠助氏 は滿洲視察の爲め約十日間の豫定を以て二十七日朝出發大連に向へり
▲西直忠氏(光州慈惠病院長) 二十五日夜入城南尾旅館へ
▲有馬氏(義州慈惠病院長) 二十六日朝入城同上
▲木津太郎兵衛氏(高岡市商業會議所會頭) 外十名朝鮮視察の爲入城天眞樓へ
▲末村久壽雄氏(三菱理事) 二十六日朝退京
▲上野博士 同上
▲柴田學務局長 二十六日出張東上
▲島田志良氏(總督府事務官) 二十六日夜北行ウッド將軍一行出迎の爲め新義州へ
▲今村總督府通譯官 同上
▲濱松聯隊區將校團一行二十七名 は二十五日夜入城
▲玉木勝知事 奉天省王督辦知事一行明德氏は二十四日夜安東より入城し安那領事館に投宿し二十五日朝八時二十分發列車にて元山方面に向へり

茶話

明治三十九年に私は大分縣から學事視察の爲め長野縣に出張した。すると日露戰役の戰沒者の追弔會が善光寺で行はる、頃で、長野に著いた翌日、丁度海軍に對する追弔會が執行せらる、ことになつて居て東鄕大將と上村中將とが代表的に參列せらるゝ筈であると私の見ようと思つて來た學校も悉く休業になつて仕方がないから、停車場附近で大將と中將とを出迎へて何處へなりとも隨いて行けると決心した、通路の兩側は學校生徒や見物人で埋まつてゐた。小柄な東鄕大將は馬上に兩膝を揃へて几帳面に懸けてゐて、一々答禮して居た。上村中將は巨大な軀幹を馬上に持て餘す風で兩肱を張り足も踏みはだけてゐた其對照は著しく目に立つた▲大將が簡易學校や中學校で懇望されて書いた額面の文字は『誠實』とか『沈毅』とか云ふ樣な眞面目至極なもの、みであつた▲私は其後鹿兒島に轉任して新築の講堂に懸ける日新公の以呂波歌二首を大將に書いて戴きたいので番町の宅に伺つた。大將は袴を著けて出られ行儀よく椅子に懸けて對面せられた、書は下手だと言つて中々引受けて下さらぬ、伊東元帥は上手だから賴んで上げませうと言はれる、其れも結構ですが職員生徒全體が閣下に願つて見ると申ますと云うて、漸くソレではマア書いて見ませう、上げられるやうなものが出來たら送りますとの言葉を聞いて引取つた、鹿兒島に歸任して餘り久しく經たぬ內に大將の書は到著した。

朝新某氏の召喚に就て

[illegible]

鴨綠江材の販路
東京方面は有望

【安東縣】滿鮮製函木材株式會社專務取締役唐津鶴吉氏は先般大阪東京方面に出張し鴨綠江材の販路狀況を視察して歸來したるが鴨綠江材の內地需給關係に就き語つて曰く鴨綠江材として

內地に輸出 したるものは是迄主として大阪方面なりしが近き將來には東京方面にも相當の販路を開拓し得べき見込み十分あり內地の建築界は目下空前の盛況を呈し來りたるが其の主なる原因は是迄主として經濟界に大恐慌を來したる爲め銀行業者は警戒に警戒を加へ貸出を緊縮して不動產に貸し出しを拒絕し來りたるが一般財界の安定と同時に

多額の遊金 を「出し」且つ最もより以上の警戒をなす必要なきに到りたるを以て不動產に放資するに到り從つて住宅難等の關係より家屋を建築するもの多きに到りたる次第なり內地の木材界は一時の財界の好況時代に比し約四割方も暴落し居るを以て日本の木材產地は生產費高と市價の制安に刺戟せられて木材の伐採を見合せ居る等の關係上鮮及び鴨綠江材又は北海材によりて其の

需給の調節 を圖り居る次第なり大阪方面も東京方面も板類が主として需用あるものなるが鴨綠江材の白松は殆ど北海材と市價に於て伯仲の間にあるも東京に於ては鴨綠江材の紅松は杉材と北海材の中間の價値を占め得る見込みあり唯鴨綠江材と稱するも安東より輸出するものは二吋半以下即ち日本寸二寸以下の製材に內地輸入に際し

一才に一錢 の輸入稅を課せらるゝを以て打擊を受くべきも新義州より輸出するものには此の關稅を課せざる爲め工場を安東に有すると新義州に有するとは非常利不利の伴ふものとせざるを得ず、四分板一坪十才に相當し十二錢、六分板に一坪十八才に相當するを十八錢の關稅を課せらるゝ譯なれば當業者の採算上

非常の相違 あり我が製函木材會社は新義州に本社を安東に支店を有するを以て新義州の工場には主として日本向きの製材を安東の工場にては朝鮮行きの製材をなす方針を執り居れり云々

繩叺の製造奬勵
沙里院東拓支店の努力

【沙里院】黃海道に於ける使用繩叺數は適確に其の數を知る不能なるも穀物檢查所海州及び沙里院の二檢查所に於ける取扱數に依り略推算するに

優に四百萬枚 以上に上り居る事は敢て過言にあらざるべく其內沙里院檢查所扱ひに屬する本年度豫想移出玄米、粟、小麥、大豆小豆等のみにても約百五十萬叺と云ふ之は單に移出に係る分にして自家用叺等を通算する時は優に二百萬叺に上るべく他二百萬叺は海州穀物檢查所扱ひに屬するものと見做して敢て大差なかるべく然し本道內に於て生產すべき叺は僅々二十萬枚內外に過ぎず今假に四百萬枚の叺の需要數とせる卽ち

三百八十萬枚 を他道より供給を仰ぐべき狀態にあるを以て當局に於ても前年來しきりに內鮮人に對し製叺製繩機械購入の上自作自給の途に出でんことを勸誘しつゝありし際昨今東拓沙里院支店に於て之が副業獎勵卽ち農民救濟の意味を以て先般來之が普及計畫中なりしが愈具體的成案を得製叺製繩機械の選定中なりしが既に成績優良なる機械決定し叺機械三百臺製繩機一百臺を夫れ〴〵注文中なれば

茲數日中には 着荷すべく遲くも來月末迄には管內小作人に對し二ヶ年賦償還の方法に據り無利息にて貸付し而して叺生產品一枚に對し金十二錢以內の程度に於て夫々補助し以て生產增を企圖し居れり而して之に依り本年度內に於て生產高約五萬枚の見込なるも或は豫期以上の効果を見る可やも測り難し然るに既に商人間に於て鎭南浦及京城方面の有力商人に於て指定商設置方申込ある模樣なるも

東拓に於ては 一面小作人共同販賣組合を組織し(之は專ら東拓斡旋の勞を採る者)良好なりと之に依つて處分せんと豫策しつゝあるもの、如し補助金の如きは鮮人小作人に限るものなれば此の機を逸せず速かに貸付申込を爲すを良策とす

青島浦鹽航路
上海航路と釜山

【釜山】朝鮮郵船會社創立當初の功勞者たる田中松之助氏は目下青島にありて各種事業に進展しつゝあるが氏は今回青島芝罘釜山浦鹽間に於ける定期航路を開始せんと計畫し汽船第五眞盛丸(二四〇〇噸)を以て該航路に充つべく去る廿三日其初航を釜山に入港し當地にて浦鹽行の貨物積載の上廿四日の夜浦鹽に向つて出帆したが同地よりは山東方面に歸還する苦力二千名を搭載する筈である同船は今後前記各港の定期航路に就く筈なるも物資の關係上青島上海間は或は不定期となるやも計り難しと雖も貨物の都合に依りて勿論接續船の契約を有し居る事とて大に便宜を有し得ると云ふ兎に角釜山上海間は當地に於ける多年の懸案なりし航路なれば今後大に利用し以て對支貿易直接通商を計り當航路開始後の釜山の新面目開かるゝ事であらう

慶北水稻作
秋分當日豫想

【大邱】慶北道內本年の水稻作は揷秧以來天候概ね順調なりし爲め發育期より結實に至る間殆ど障碍なく經過し僅に或部の局部に浮塵子の發生を見たりと雖もその區域頗る狹少にして收穫上何等の影響を見るなく又驅除豫防の徹底せるに依り最近全部回復せるを以て大體に於て良成績を示したり而して本道調查に係る廿三日(秋分)當日の收穫豫想は二百三十五萬一千二百七十五石にして前年の實收額に比し三分の增收なり

煙草作は不況

【大邱】大邱專賣支局管內に於ける本年の煙草耕作終了檢查は去る廿一日を以て全部終了を告げたるが一般成績は未だ調查中にて發表出來ざるも大體は平年作以下なりと評され居れり之が主なる原因は發育時期に於ける降雨の頻繁なりしと一部々に依りて立枯病の比較的多かりしに因るものなりと

麥改良種普及

【春川】本春麥赤黴病の發生は各道共甚だしく收穫に影響することも尠からざる模樣なるが本道の獎勵品種中小麥「カリフオルニヤ」種及江島種は該病に對する抵抗力在來種に比し甚だ強く爲め本春の成績は頗る良好にして一般に歡迎を受け普及上益良好なりと

赤米除去奬勵

【沙里院】米產改良の目的を以て數年前より當局に於ては銳意赤米除去に苦心し來れる結果昨

鴨綠江上流視察記(一)
古志辨郎

厚昌は木材產地

▲國境に住むこと數年、多少の豫備智識を便りに、江界に於て自動車から、朝鮮馬のシャンコシャンコに文明の逆轉を試み、不逞鮮人排徊の噂高き厚昌に向ふ、▲厚昌は木材の產出地、鴨綠江節に謠はる、紅松、唐松、杉松の出づる所、千古の密林猶ほ暗く野獸の害、偶之を耳にす、從つて緊張の氣分に滿ち、旅行の興趣稍多きを覺ゆ、從南面の駐在所では曾て不逞鮮人を射殺した事、熊三頭を獲た事を聞かされた、▲行程三日厚昌に入る、署長の田熊君其姪に於て既に山中の勤務に適切である、此地は客年九月郡守の暗殺された所、將た亦茲一箇月前程近い、參里の山中で營林廠の技手が慘殺され携帶の金三千餘圓を奪はれた所、一ヶ月數日前十里を距つる場所で巡查が不逞鮮人の銃丸に當り負傷した所だ署長田熊君山間の勤務暦日なしの古諺を舉ぶ譯に行かぬ。

▲厚昌は朝鮮製紙會社、近頃王子製紙會社に併合し、三井系に屬する會社=の原材產出地である鴨綠江に注ぐ厚昌川、約七里の流の間を巧に操縱して筏を下すに十四箇所の堰を設け、急激なのである、併し雨量の多い時には此堰を破壞せられ、又は木材を流失して計畫に齟齬を生ずる事はあるが、本年は極めて順調で約四萬尺締を流下する筈である、木材は皆營林廠の拂下で本年此附近の拂下高約二十萬尺締である厚昌の邑內約二百戶本年に入つて新築せられた家が三十戶もある、鮮人の購買力は多いとは云はれぬが、各商賈とも相當の貨を見せて居るは附近に伐採の作業地を有するからである木の作業地の好況に向ふに於ては更に一層の繁榮を見るべきこと明かである、今日數戶の內鮮雜貨店が盛況を作り得たのも、此作業地の賜である ▲不逞漢の徘徊に就ては恐ろしい噂を聞かぬでもない、內地人一人を遣付ければ少くも五圓の口錢を獲られると稱する者も徘徊する、例の多少訓練を經たる不逞團の一部も銃器を携帶して三々伍々入り込むで居る、彼等も途中で內地人に遭遇すれば反感的の意味の有無は兎に角、物の適意で一發見舞はぬとも限らぬ、現に役夫の如きも從前は二三人宛隨時旅行したが、近來は二十人乃至三十人團體を組むで旅行する、警備に付ては及ぶ限りの力を盡せるも纔々數十里も道路らしい道路の無い江岸に防止し得るものでない、要するに江岸の安定は甚だ容易でない、現狀により將來を察し、更に對支關係及鮮人の思想的傾向等に就て幾多の考究を積み根本の策を樹てる必要があると思ふ(厚昌にて)

プッシゴ

【鎭南浦】事少しく舊聞に屬するが過る十七日夜半府內碑石里の富豪林爾敎方に數名の强盜が押入つたといふ電話が警察署にかゝつて來た▲同署では直に署員の非常召集を行つて三十餘の一隊を差向けた處が更に强盜らしいものは見當らない▲そこで段々詮索して見ると附近に住む韓用喆と申す泥醉漢が林氏の裏山からころげ落ちたので二三の友人共が騷いでるのを林家の娘某が强盜と間違へて電話をかけた事が判り▲一同大笑ひして引き揚げたとは飛んだ誤迷惑だ

今に於ては全く昔時の陰を斷ちたる感あるも矢張氣候風土其他化學的關係に依り逐年品種の變化を來し自然品質の聲價を損するなきを懸念し愈本年より東拓に於て先づ三箇年計劃を以て各小作人に付品種毎に一千五百本宛援穆を行ひ之を農閑期に於て會社員出張監督の下に選定脫穀の上之を翌年に於て採種日を設け特に細心の注意を拂ひ以て漸次種子改良の普及を圖ること

五斗叺の廢止
十月一日より實施

【平澤】從來其筋に於て米穀の容量を一定する爲め全部四斗入を原則とし五斗入に對しては內容の善惡に關せず悉く不合格として取扱ひ之が改善に關しては屢々督勵せられしが、其後相當の日子を經過し大體に於て其趣旨徹底せるを以て來る十月一日よりは理由の如何に關せず五斗入米穀に對しては絕對に檢査を爲さざる旨平澤米穀組合に通牒ありたるが、今後は京城移出の穀物を除きては五斗入は全然撤出するを得ざる譯なり

晉州市況閑散

【晉州】晉大祭前は市況諸取引殷賑を極めしも現下は農繁季節に入りし事とて市場頗る閑散の狀況を呈しつゝあり殖銀支店及金融組合貸付及び預金左の如し
殖産銀行支店貸付高一八八一、一〇〇圓九三預金二〇七〇、〇四八六▲市街金融組合貸付高一〇八七六圓預金一五五八五九圓

安城の總選擧
學校組合議員

【安城】安城學校組合評議員任期滿了により二十二日總選擧の結果左記の六名當選何れも就任を承諾せり
▲中村重三▲松永次郎▲前伊三郎▲北島尙男▲石塚保▲中山源市

府で買ふか買はぬか
仁川西公園の隣接地帶 カ氏の邸宅と其の地面

【仁川】隨意契約に依つて換價處分に附せらるべき特殊財產のルウオーター氏の邸宅三千餘坪內仁川各國公園に隣接するカー二百餘坪の其建物とは多少餘裕ある者に取つては

垂涎三尺 の代物であるが仁川府としても此際之を府有として中央公園の建設と共に府の面目維持の上に此の高臺の宏壯なる建物の利用を爲すべきであるとの說頗る有力で此際に隨意契約を以て府に買受けたいとの希望は近く府協議會に諮る筈であると、何しろ仁川としては稀なる土地で

此の機會 に府有として仁川將來の發展に備へて置かねば若し一度個人の手中に落ちんか永遠に之を買收する事は不可能であると云ふので萬障繰合せて買へと云ふ論者のあるだけ又經費多端の折柄差當り必要の物でもない高價な土地を買ふの必要はない、それよりも更に適切なる施設を要すべきものが夥らもある際に

之を買收 し府有とした後の維持費をも多額に要する事を思へば今日四苦八苦して之を買取る事は大ひに考慮を要するとの反對論者もあるようであるが何にしても公園隣接地帶として彼の高臺絕好の場所で萬人希望の土地だけに仁川府としても亦なかく〱に垂涎物である、此の土地並に建物が

幾何にて 賣却さるゝか――は勿論疑問であるが確實に近い即ち評價額に近い金額としては先づ二萬乃至三萬圓と見るが至當で之を府として隨意契約を以て買受くるとしたなら最高二萬圓と見たら餘りに穿ち過ぎた數字かも知れない、若し府が買はなければ京仁の物持ち連中は一番買受けて

新御殿に 當てやうと誕生を乘りて居る者が數多い、仁川府が起債に依つてゞも男前を擧ぐるか或ひは個人の別莊となつて全市は脚下に瞰矢はるゝか此の問題の解決は頗る興味があると云はねばならぬ

優良農村視察團
忠南道廳主催

【大田】忠淸南道廳にては管內鮮人大地主をして八幡宮禮拜及大阪奈良京都滋賀松阪須賀東京等の優良農村の視察をなさしめんと計畫し各郡をして之が人選を爲さしめ目下募集中なるが之に要する經費は約四百三十圓の見込にして引率者は韓參與官なりと

振威土地價格

【平澤】振威郡に於ける土地の賣買並に賃貸價格に關し同郡廳調査したる處に依れば畓の賣買にありては上百五十圓中八十五圓下四十五圓、田は上四十八圓中四十一圓下十七圓、宅地にありては上三百圓中八十五圓下三十五圓にして、之等の標準は畓は松炭面新場里に、田は北面鳳南里に、宅地は平澤及び砂前里を中心とせり、而して賃借價格左の如し

	上(圓)	中(圓)	下(圓)(反)
畓	三〇、〇〇	一〇、〇〇	六、〇〇
田	八、三〇	四、三〇	四、〇〇
垈	三五、〇〇	一五、〇〇	四、〇〇

落成した新義州商專校
祝賀會は盛大に行はれた

【新義州】新義州府公立商業專修學校は昨年十月二十九日附を以て設立認可あり工費五萬五千圓の豫算で昨年十二月十五日より起工したのであるが同校の構造は校舍が煉瓦造二階建百三十三坪二合五勺、玄關、便所、宿直室、小便室等の附屬建物を合せて總坪數百八十六坪である、斯くて工事は昨年結氷期に入つたので工事は本年四月初旬より再び着手されて着々豫定の如く進捗して去る六月二十五日落成したのであつた、而して其の落成式は去る二十三日秋季皇靈祭の吉辰を卜して同校々庭に執行された

本府よりは柴田學務課長、平安北道よりは飯尾知事の臨席があり午前十一時より式が始まり一同着席するや君が代の唱歌合唱次に諏訪原校長の敎詔捧讀、次に片倉府尹の式辭、飯尾知事の工事報告、篠嶋府尹の祝辭、柴田學務局長、加藤道協議會員、長澤學校組合議員、中野商業會議所會頭等の祝辭及商業普通學校長等の祝詞又は祝辭朗讀諏訪原校長の答辭がありて式を閉ぢた 新義州公會堂に於ける祝賀の宴を開いて鎭定府尹の懇切なる挨拶があつて講談師旭石水一行の講話や落語が二席に興を添へ同地美形連の酌婦を斡旋する事あつて非常に盛會であつた尚記念の繪端書の配布あつた事を附記して置く

景品引換終る
我社仁川支局開設十五周年自祝福引

【仁川】本社仁川支局開設十五周年記念讀者慰安福引の催ふしは既報の如く九月二十日を以て引換期間滿了一等當籤者以下夫々景品の交附を終り茲に最も興味多き福引券引換へ終了を見たり五等以下の當籤者にして受領せざるもの僅に二三を殘せるも特に配達の際夫々屆くる事とし今回の催ふしに際し幸運を得たる當籤者の氏名を擧ぐれば左の如し

▲一等當籤者 宮町香宮特來所 二等。新町堀浩氏、花町永井義勇氏▲三等。宮崎昌長次郎氏、新町宮田下氏、本町土居清三氏、本町東田(?)氏、宮町三巴樓酒店、內里門(?)屋、新町坂倉義次郎氏、松坂町(?)熊次郎氏(?)

庶務主任會議

【大田】忠淸南道にては十月十二日より十五日迄管內各郡の庶務主任を召集し會議を開く筈なるが其諮問事項は左の如し
一從來地方費に於て補助金を交付し來りたる事業にして補助の要なきに至りたるもの及減少するも支障なしと認むるもの如何
二面及學校組合に關する法令中改廢を要すと認むる事項
三公立普通學校にかて來年度以降募集定員增加の爲め入學不能の兒童に對する救濟策
四敎員住宅(借家を含む)の現況及之れに對する將來の計畫
五各種組合を統一して郡農會を設立するの可否
六共同購入其他辦和金徵收方法改善に關する意見

龍岩浦衛生宣傳

【龍岩浦】平北第三部の衛生宣傳活動寫眞隊は當浦公立普通學校々庭に於て去る二十一日夜開催せり觀覽人無慮一千五百名其多くは鮮人にして非常なる盛況なりき

牛疫豫防と講習

【春川】頃者本道一部各郡に牛疫發生し漸次蔓延の徵あり何時春川郡にも侵入するや計らざるを以て本郡にては目下各面は擧つて嚴戒中にあり之が爲め本郡畜產組合にては獸疫の發見を早からしめんとする一方策として過日來各面配置の鮮人在來牛醫を郡廳に召集し畜牛健康診斷並に牛疫及本病疑似症の鑑別等に付き所要の講習を爲したり講習人員十一名なりしと

戰病死將卒追弔

【大田】愛國婦人會大田委員部にては九月二十五日午後一時より東本願寺に於て明治四十一、二年の朝鮮事變に際し大田地方に於ける暴徒討伐戰病死せられたる將校下士卒の追弔並に愛國婦人會員大田委員部に在籍中死亡したる會員の追弔會を盛大に催したり

地方集會

○修養團講話會 田尻子爵會長たる修養團は今般講師文學士小村一郎氏一行は朝鮮各地を巡回講演をなし本道に於ては來る二十四日沃川郡、二十日鳥致院に於て講演し其後新義州に於て開催する筈なり

公州農學生見學【大田】忠南公州農業學校生徒は九月二十五日出發鳥致院成歡牧場を見學したる二十六日來田一泊の上二十七日入朝鮮陽場及市內を見學し儒城を經て歸城する豫定なり

○宇井警部補送別宴 大田警務部勤務警部補宇井信三郎氏は今回鳥致院警察署詰に轉任し九月二十七日に赴任する由に就き署員及知己數名は九月二十四日夜荒川樓に送別の宴を開きたり而して後任者は鳥致院警察署在勤某氏なり(大田)

○採木公司小宴 鴨綠江採木公司開業滿十三年に相當するを以て同公司員は二十五日午前十一時半より公司樓上に於て祝意を表する爲め小宴を開きたり(安東縣)

○滿鐵記者招待 早川滿鐵社長秘書室岩本秀雄、小林紹治兩氏の名を以て二十二日午後六時半より市內磐城町扇芳亭へ當地の各新聞社主任支局主任特派員等二十餘名を招待し宴會を催し岩本氏一同を代表して謝辭を述べ來賓を代表して主催者に對し挨拶し各自意見を交換して歡を盡して散會せり(大連)

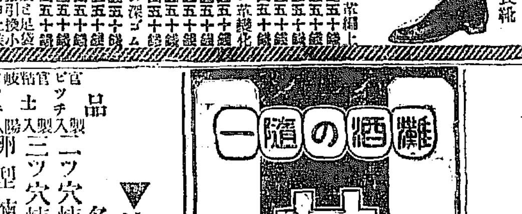
地方人事

▲西村知行氏(陸軍主計正元大連兵站部長)二十四日哈爾賓丸にて上京(大連)▲德川家正氏(北京公使館一等書記官)夫人同伴同上(大連)▲川村拓殖局長官 得能書記官を隨へ二十四日朝特別列車にて營口へ(大連)▲加藤安東縣長 鴨綠江上流視察の途に就たる由二十四日長白縣より歸任の途に就けり(安東縣)

株式名義書換停止廣告
來ル三十日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正十年九月
朝鮮活動寫眞株式會社

專賣特許 サイト紙
洗濯の出來る障子紙
總督府御用 京城本町三丁目
一手發賣元 朝鮮 國枝商會 電話二二六六

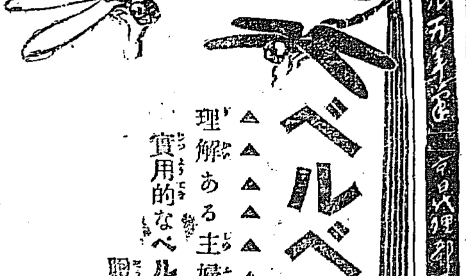
月やく
害なく下りる
月やくとまり不順にて人知れず苦勞や心配せる人を救ふて上げますから私方へ御申込みなさい遠方の方は返信料添へ申込あれば方法を秘密にて敎へて上げます試驗者は皆喜び居ります
兵庫縣明石市中町 太平堂



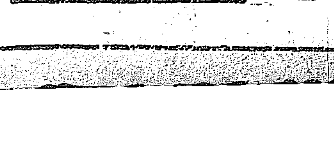
東京三金の靴
ボツクス革特製長靴
一尺六寸上り 本皮 長 七拾七圓
同 特製 二十二圓
ボツクス革編上 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢
ボツクス革短靴 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢
ボツクス深ゴム 一號六圓五十錢 二號七圓五十錢 三號八圓五十錢 四號九圓五十錢 五號十圓五十錢
▼御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上候 目錄寸法用紙要二錢 御希望の方は特別割引仕候 御相談に應じ可申候
東京市芝區愛宕下町 三金高等靴店 電話芝(六)六五〇 振替東京一七一〇三六

出版案內
正調付 鴨綠江ぶし やすぎぶし 送共二十二錢
新秋 粹なお方 送共十九錢
新詩歌本(男三郎松の上 金色夜叉其他) 送共四十錢
催眠術應用法 送共九十五錢
實驗心身强健法 送共一圓
男女の分化と關係 送共一圓六十五錢
生殖器研究と根治法 送共九十二錢
日本人の祖先 送共一圓六十五錢
京城本町 振替二二二三 ウツボヤ書店

生殖器 りん病
圖入說明書無代密送致します。
東京神田小柳町廿八 株式會社 新療法研究所
京城黃金町一 京城支部



ベルベット石鹸
理解ある主婦は
實用的なベルベット石鹸をのみ
贈答用として
撰用せらる。



製造元 日本リーバーブラザース株式會社 神戶

▼煉炭賣値改正▲

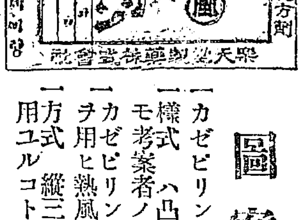
品名	一噸ノ數量	一噸ノ値段	一箱ノ數量	一箱ノ値段
官製ピツチ入 二ツ穴煉炭	二二〇〇個	二三、八五〇	五〇個	一〇五〇
粘土製ピツチ入 三ツ穴煉炭	二二〇〇個	一九、二二〇	五〇個	八八〇
岐阜ピツチ入 卵型煉炭	正味重量	一九、五〇〇		八六〇

○右ノ通リ改正實施仕候間何卒多少ニ不拘御用命被下度願上候
○破損煉炭、煉炭粉等ハ特ニ御相談可申上候

大正十年九月
平壤櫻町
一手販賣 三朝鮮商工株式會社
電話長五〇一番、四四一番

灘酒の隨一
サハノツル
攝津灘 石崎株式會社釀造
京城本町 佐藤收商店

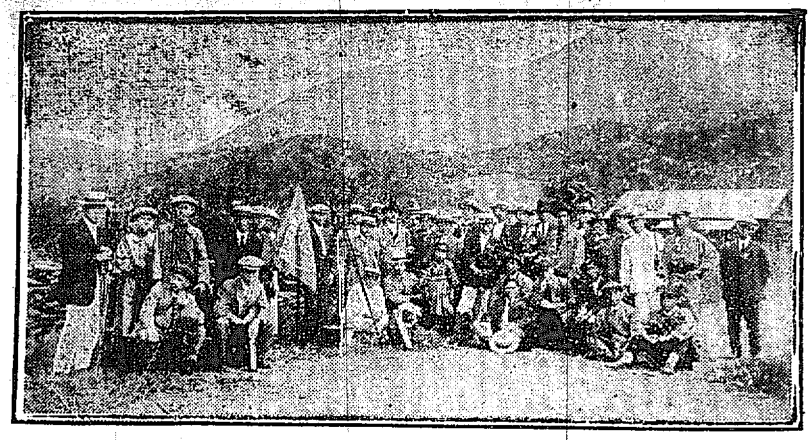
圖案募集



一カゼピリン 新聞廣告圖案
一樣式 ハ凸版木版又ハ寫眞版何レニテモ考案者ノ隨意
一カゼピリン ノ字體ハ上記廣告ノ字體ヲ用ヒ熱風ノ貳字ハ適宜配合ノコト
一方式 縱三寸五分橫六寸トシ畫用紙ヲ用ユルコト
一期間 大正十年十月末日迄京城旭町一丁目樂天堂宛發送ノコト
一賞 一等五十圓一人二等二十圓一人三等五圓五人選外佳作ニハ人參カルシューム錠一個宛進呈
一審査 專門技術者各新聞社廣告係及本社廣告係他數名
一發表 京城日報朝鮮新聞兩紙十一月三日附紙上ニテ發表シ原稿ハ返還セザレド京城本町二丁目資生堂藥店ニ展列ス

樂天堂製藥株式會社

發行兼編輯人 澁谷良夫 印刷人 小川三之介 京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社



図第二回野外撮影大會（廿五日東豆川にて）

婦人と家庭

園藝趣味

春を飾る草花

土は肥料氣の無いものを用ひ種を蒔てからは乾かさぬ様に移植は双葉が出た時

春の花壇を飾る美しい草花――例へばパンジーとかストック、スヰートピー或はカーネーション、ピリムラ・コレオプシスとか罌粟類などは

彼岸前後が「一番宜い種播き時であります。用土は輕くサラ／＼した肥料氣のない庭土五、木の葉を腐らして拵へた土三、川砂二と云ふ割合に混ぜて細目の篩を通して用ひます播方には鉢播きと床播きの二方法があつて鉢播きとは素焼きの平鉢又は底に穴を開けた深さ三寸位の箱に

排水の宜い様に鉢の破片を敷き前述の用土を入れて搔ならして輕く抑さへて種子を播くのです、床播きとは日當りの宜い場所を選んでよく耕し、土や種の流れ出ぬやうに三四寸の板で周圍を圍み其中に前記の用土を一二寸の厚さに置いてよくナラシ輕く抑さへて

其上に種子を播きます覆土は大きな種は其厚さだけ細かい土をかけ細かい種は砂と混ぜて覆土をせず其の上を一押して蒔く方が結果が宜いやうです灌水は種子を播き終つたら細目の如露か霧吹で充分に灌水を致します、其後はいつもしつとりと濕りを保つ位に灌水し、決して乾かしてはいけません、併し濕り過ぎても

種が腐る憂がありますから十分の注意を要します。何時も濕りを保たせるだけに硝子か新聞紙又は藁などで其上を覆ひますと發芽が工合よく行きます、但し發芽を始めたら之を取去りませんとひよろ／＼と延ます、又細かな種子の場合は水をかける時一緒に寄つたりしますから、播き終つた際バケツか盥に水を入れて鉢半分程浸し徐々に

底から水を吸上げさせる方法も一策です、移植期は双葉が出て本葉一二枚出かけた時が一番よく鉢に移植するには三寸鉢に二三本、床植なら二三寸間隔に植つけ根づくまで覆ひをして根づいた所で始め薄い水肥を施し、日覆ひを取去ります肥料は素人の方には油粕をよく腐らした物を薄めたのが一番容易で安全でせう

コドモの作文

涼しき夕べ

鍾路校第一學年　一井　玉枝

お湯から上つてさら／＼のゆかた着た時の氣持よさは何とも言はれません、庭下駄をはいてお庭におりますと、月姫様がみ空の絹を破つて美しいお顔をお出しに成ました、風が吹くとお池にうつッていらした月姫様のお顔が離れ／＼になつては又一所に集まる美しさは夏でなければ見られない美しさでありませう鉢植の月見草は花の戸を閉ぢて靜かに朝を待つて居ります、團扇で蚊をはらひつゝ自然の美しさに思はず夏の夕べの歌を口ずさみました、お二階のゑんがはにさげてある風鈴が涼しさうに鳴つて居ります。」

秋

鍾路校第一學年　一井　玉枝

涼しい風は軒の風鈴を靜かにおとづれて居ります。空を仰げば月は青白い光を下界に投げ出し數多の星のきらめきも凉しさうに。自然の美には遂に私も引込まれました。私はこう／＼庭に下りてしまひました。お隣のすゝきが垣の間から首を出してさあこれからは私の世界だといわぬばかりの顏をして居ります。何處にさまよへるか知らぬこほろぎが、さびしそうに鳴いて秋を告げて居ります。高く低く流れる様に聞ゆて來る尺八の音も又さびしい感じを起させました

これからのこと

鍾路校第二學年　長谷川よし

これからしだいにすゞしくなります。さむくもなります。すゞしいあひだはべんきやうもおつちりと出來ますしほんとによい時ですさむくなるとどこの家でもストーヴやおこたを入れます。學行に行つてもべんきやうをするとき手がふるへますし又べんきやうもおつちりと出來ませんので私はふゆはきらひです。

私の弟

鍾路校第二學年　田中　文子

弟はきよねんの十二月二十一日にうまれたのでまだ一つといつてもいゝくらいですがさても一つとはいはれませんなぜといふと弟は大きくておもくて私はとてもおんぶやだつこは出來ません。

弟はおくわしやくだものを見るとすぐほしがりますがまだそんなものはやらないでやはらかなおかゆだけたべさせてゐますあるばん私とにいさんとこうぐんしやうぎをしてゐるまへでうんこをびり／＼としましたのでにいさんと二人でにげ出したことがあります。

弟はことし二つです。

南山のお祭か近づいた　そろ／＼催し願出で

京城神社の大祭も近づいて市内は何となく景氣付いたが今年は東宮御歸朝の奉祝に次いでの事とて盛大を期して居る、市内各町では催し物に就て早や苦心慘憺たるものであると。本町一丁目にては各商店主は縮緬の長襦袢を揃ひで五十餘組內地に注文して既に氣勢を揚げて居る花柳界では殊更に景氣挽回の意味にて大々的な催し物があるそろだが天機漏すべからずと密計を重ねてゐる。本町署にてはそろ／＼催し物の願ひ出があらう右に就て當局者は『風俗壞亂的の物は絶對に避けて貰ひたいが其他は飽迄も寛容な方針だ。お祭りは濟めば雪が降るのだからワンと騒いで奉祝せねばなるまい』云々と

櫻井校に圖書閲覧所　東宮歸朝紀念

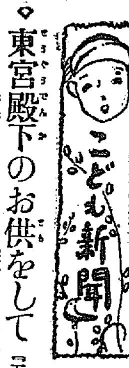
先に櫻井校が東宮殿下御外遊の記念として兒童の爲め記念文庫設置の事は既報の通りであるがかねて其の兒童教育に貢獻したいとの主旨から生れてゐる同校母姉會では此の際此の記念の文庫の意味を深くし一層兒童の利便を思ひ其の閲覧所を何とかして母姉會の中から提供せんとこの內役員婦人間に議起り、同會が昨年以來或る一つの目的をたて、洒賣、或は絞り染、或は靴下、下駄の鼻緒など、資金の積立をなしてゐたが會員の熱心に既に多少の事業資金を得たので元來圖書館の目的ではなかつたが、此の有意義な事業を助長する事は兒童の利便のみならず、精神教育上、絶好の社會奉仕なりとして愈母姉會の事業として同校講堂横手に約建坪十二坪の圖書閲覧所を建設さるゝ事になつたきく處によれば事業資金約一千圓の豫定ですでに役員間には設計もなり近く學校當局者の許可を得て基礎工事に着手さる、篤志家はこの母姉會の誠意をきいて寄附金さへ申込んだ人もあつた相で會員は愈々眞剣で多少事業資金に不足は免れざる模子で今又之が爲めバザー或は音樂會等の考案中で徹頭徹尾奉仕の念に湧く人の心は流石に熱し切つてゐた

何處で目を瞑つてもと　矢島楫子女史の渡米　八十九歳の高齢で三度目の

八十九と云ふ高齢でありながら意氣壯者を凌ぐ矢島楫子女史は東守屋子さんを介添へに愈本月三十日横濱出帆の香取丸で渡米する事となつたが今度女史の渡米は曩に倫敦の大會出席の如く此老齢では行つたらどうせ二度歸る事もなからうかと『昇天』を覺悟で身邊の整理を悉く終り唯出發の其の日を靜かに待つてゐる矯風會では『先生が倫敦へ行く時とか曩に濠洲に出かけた時には何にも考へなかつたが今度はいろ／＼の整理を付けご

今日の惣菜

百合のうま煮　百合の外側一通り取り、丸のまゝ深い鍋に並べ、それを蔽ふ位に水を入れ文火で茹でます、大抵軟かになつた頃砂糖を加へ、暫らく煮てから醤油を加へ全體が軟かになる迄煮ます、此間焦げつかぬ様に時々鍋を搖するのです又無暗に掻き廻して崩してもいけません、大きな百合なら一枚宛剝がして同じ様に煮れば宜いのです



東宮殿下のお供をして『五』

供奉員　陸軍中佐　濱田豐城

古倫母にはお釋迦さんの舊蹟が澤山ございまして、殊に古倫母から汽車で四時間位參りますると、キヤンデーと言ふ所がございます。此所にお釋迦樣の齒をお祀りしてあるお寺があります。坊さんは日本の坊さんと同じやうな服裝をして居ります。勿論佛教と言ふものは、彼方から來ましたもので、此方と同じものを著て居るのは勿論であります。其の齒は可成り大きうございまして、私共の齒の二倍位もありまするが。立派な黄金とか寶石の器に何重にも一五重にも六重にも入れて、大事に守り本尊としてありまして、參詣する者が澤山あるやうであります。彼所には象が澤山居りまして殿下がお出でになりました晩には、卅頭位の象に綺麗な著物が著せてありまして、著物と申しましても、馬の鞍の下に毛布が敷いてあります。あゝ言ふやうな物の大きなものであります。頭の端にも色んな飾りを致しましたり、鞍にも尾にも飾りをしまして、非常な立派な風をして、象が參りますそこで土人が色んな飾りを致しまして、日本で申しまする鉦や太鼓で騒ぐやうに、土人の踊りをして殿下を歡迎を致しました。

段々航海が進みまして、地中海のマルタと言ふ小さい島がありまするが、そこへお著きになりました。其處には歐羅巴戰爭の間に、日本の艦隊が參つて居りまして、榊と言ふ驅逐艦が、敵の潜水艦の爲にやられまして、七十七名と言ふ者が一度に戰死をしたのであります。其者を葬つてございますが、殿下には態々お忙しい中を時間を割かれて、其所へお詣りになりまして、花輪を供せられました。其他お歸りがけにはアデンと申しまして、アラビヤの一番南の方にありまする矢張り英國の有つて居りまする港でありまするが、其所には日本人が六名位ズーッと昔亡くなりまして病氣の爲に亡くなりました。其墓場へも日本の人民が遠い所で亡くなつて居るから、可哀想であると言ふので、殿下には墓詣りをしてやれと有難い仰せがありました。吾々お供をして居る一人が御命を受けまして墓參をいたしました斯の如く殿下には至る所に日本人を憐しまれまして、海外國に居る所の日本人は非常に感激をしたのでございます。

日本の新聞に殿下がジブラルタルで競馬に臨まして、賭けをして勝たれたと言ふ事が出て居りましたが、あれは殿下が賭けを遊ばしたのではないのであります。どう言ふ間違ひかあゝ言ふやうに出ましたのでございますか、夫れはジブラルタルにお著きになりました時に、英國の總督が競馬を御覧になると言ふ事で、御案內いたしました丁度競馬場へ參りまするこ、澤山の紳士淑女が參つて居りまして、中に歐羅巴派遣艦隊の米國の司令官でありまする人が一緒に參つて居りまして、其の米國の司令官は非常な物知りでもあり、又非常な快活な面白い人であります。そうすると其司令官が殿下に對し、殿下はまだ競馬の賭けを御覧になりますまい私が一つ申上げませう假に殿下が彼馬に賭けを遊ばします。私がこの馬に賭けを致します。而して總督がこの馬に賭けをします。然う言ふやうな事を仕組みまして、自分がポケットから五六錢出して、是が殿下がお賭けになつた金であると、自分の帽子の中に入れられたのであります そうすると偶然であつたか殿下の馬が一等になつたので司令官が手を叩いて、サア殿下この六錢を持つてお歸りなさいと言つて手を拍ちました

戀に迷うて姦夫と共謀

せんとし是れも同洞の前科者黄調……

絞殺死体は

濁流氾濫……東支鐵道事局に送致されたので……

フイルム帖

……

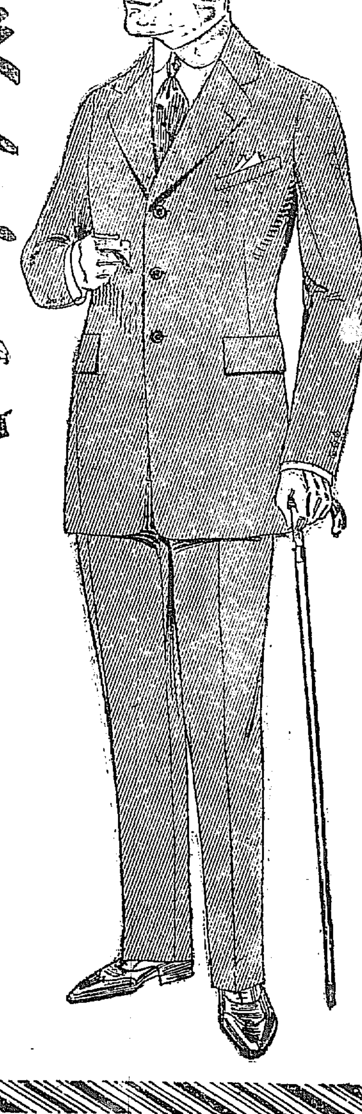
大正十年式既成服第一回賣出

京城名物

丁子屋既成服

品柄と仕立がよく直段が

三割も安い



冬服は丁子屋のレデーメードに限る

既成服は一家経濟やがて國富を增進す

●丁子屋のレデイメードはセビロ、オバーコウト、トンビ、ツメエリ、フロツク、モーニング等あらゆる服裝が揃て居ります

●丁子屋のレデイメードは十二通の寸法がありますからドナタにも不思議に合ひます

●丁子屋のレデイメードは四十餘種の品と柄合がありますからドンナ御好みも自在であります

●丁子屋のレデイメードは定評ある弊店裁縫部が閑散期の利用と組織的分業法に依り裁縫せしものでありますから注文服と些の變りありませぬ

●丁子屋のレデイメードは一時に多數裁斷に依り地質の自然的節約と分業裁縫に依る能率增進販賣上に於ける經營費の節約等に依り御注文服より三割も安く提供が出來ます

●地方は御一報次第見本及寸法書贈呈

丁子屋の既成服を召す方は徳な人

本日より階上大陳列御縱覧歡迎

營業時間　午前八時より午後七時まで　定休日　毎月第一、第三日曜日

[illegible]して大[illegible]書して[illegible]

【大邱】慶北榮州郡[illegible]面青里[illegible]なり互に逢瀨を樂んで居たが夫[illegible]戸主朱文學（三五）妻鄭牙只（三二）は酒を好んでゐるが本年春頃から房洞の朴[illegible]（二七）と懇仲となり文學が在つては

兎角不自由　であるから何とかして之れを無きものにと[illegible]

日滿聯絡大飛行

目標飛行を廢して羅針飛行法を採る

目標が少しも見ないでも雨天曇天でも目的地に着ける

【太刀洗發電】陸軍航空隊にては從來の目標飛行を廢し羅針飛行方法を實施すべく研究中なりしが目下太刀洗航空隊に出張中なる所澤航空學校教官中西工兵少佐は語る

目標飛行は　飛行中鐵道線路市街河川等を目標として目的地に向つたものであつて從つて雨天曇天の際は飛行が不可能になる場合が多かつた之に對し羅針飛行は一切目標を必要とせず飛行機に備附けたる羅針盤の指示する方向に從つて針路をとり目的地に達するもので支那聯絡飛行は羅針飛行による長距離飛行の最初の試みをなすものであるこの方法によれば曇天でも雨天でも即ち目標は少しも見ねなくても飛行が出來る筈であるが今日では未だ雨天曇天には天體觀測が簡單に實地使用されるまでに進んで居ないので目下陸軍では

天体觀測の　簡便なる方法を研究中である飛行機も船舶と同じく雨天でも何等の支障なく飛べる樣になつて日常使用さるゝに至るであらう而して此理想の實現は遠からざる内この

今回の所澤　長春間に自信がある云々

出發地所澤は雨と風の爲め出發至難であらう

京城測候所員語る

日滿連絡の飛行は一兩日中に迫れど京城は降りみ降らずみの天候にて何時快晴になるや未だ[illegible]かならず市民は連日高空を仰いで怨嗟の聲を放つて居る。京城測候所員の談に依れば『此の低氣壓は四國の沖合に在りて徐々北上しつゝあれば近く朝鮮は快晴になるも出發地所澤は雨と風の爲に連絡飛行の出發は至難であらうと、二十六日の試驗飛行の時は風速は八米　强でさまで强くは無かつた』云々と

氣流は非常に險惡だ

飛行機着陸するや中林中尉は松井少佐に機體の試驗に就て『離陸に要するプロペラーの回轉一千四百八十回轉機體の成績良好なれど右に傾斜の氣味あり』との意味を報告し。語つた『上空は可成りの風速で機體の動搖激しく氣溫は五六度であるが氣流は非常に險惡であるが多分漢江の流域の關係で部分的現象と思ふ』云々。

これにて第一回の試驗飛行は無事終了したが飛行時間十五分最高一千二百米突內外にて極めて良結果で終つたが飛行機は一先づ職工の手に依つて點撿せられ午前十一時第二回の試驗飛行を行ひ前回と略同樣の航空路を採り南山上空に於て鮮かなる高等飛行を行ひ宙返り二回を行ひ無事着陸した、これにて豫備飛行機の試驗飛行は全く終了した。

第二回豫備試驗飛行見事なる宙返を二回

二十六日午前九時十五分頃南山に低迷する濛々たる雨雲を衝いて突如奬忠壇の高空へプロペラーの響勇ましく一葉の飛行機は飛來した。『飛行機よ〳〵』の聲は忽ちに爆音と共に京城全市に傳へられて飛行機の行方を注視する人々は街上に屋上に溢れた日滿連絡飛行の豫備機サ式五三六二號は中林中尉操縱の下に第三回の試驗飛行を兼ねて汝矣島より京城訪問したのであつたが天空に去來する雨雲も恐るゝに足らずとして京城の上空千五百米突を大きく旋廻する事二度に及び幾度か機は雲に呑まれては現れ十數分の後悠々と南山の絶顚より冠岳山の秀峰を掠め舵を右に轉じて漢江下流遙かに飛びそれより永登浦の上空を出て、旋廻暫らくにして急な下舵となり汝矣島に着陸した

再び第二回訪問飛行

廿六日汝矣島着陸場にては早朝より中林中尉、石川技師は多數の職工を督勵して豫備プロペラーの試驗を行はんと作業に從事し午前九時十五分京城訪問の飛行を二十分間行ひたる後十時五十七分再び中尉自ら操縱して場の東方に向け滑走離陸するや小旋廻の後漢江の水流を横斷して龍山市街高空に出で十數分の飛行を行つたがいづれも好成績を得た

所澤出發の入電なし

二十六日所澤を出發す可き日滿連絡飛行は內鮮相互間通信が不能の爲め正午までには何等の通報なく多分延期せられたるものゝ如く京城着陸場委員一行は東の空を眺めて確報を待ちつゝあり

所澤長春間全飛行距離

今回の日滿聯絡大飛行に使用するサ式飛行機は偵察用機にて偵察機關銃、無線電話機、寫眞機等を取外して揮發油のタンクを增加し長時間の飛行に耐ゆるやうにしたるものなる由にて其要を聞くに左の如し

△全長八米突五〇（廿八尺）△全幅一一米突七五（卅九尺）△重量一五五〇吉瓦（四百十三貫）△飛行時間十二時間△平均速度一八〇吉米（三十八里）△昇騰力四五〇〇米突（約一里）を十七分△發動馬力二百三十馬力

所澤長春間の全飛行距離は二千五百卅基米突にして（六百卅里）之に要する飛行時間は十七時間なりと（所澤）

◇京城訪問飛行◇（廿六日朝本社樓上より）

塹壕作業中數十名生埋

【千葉發電】去廿三日より千葉縣下志津にて第一師團各科兵の聯合攻防演習中二十四日午後五時降雨のため地盤緩みたる爲め塹壕中に作業中なりし多數兵士の上に崩れ落ち數十名生埋となり即死一名を出したるのみにて他は無事救助されたり

女優殺しはデブ君の人氣取政策

チヤツプリンが歡樂王と持てる

我判利用の宣傳

最近各紙が連日に亘つて報ずる處の活動女優ラツプ孃殺害のデブ君事件は其の間奇怪極まる事實が纏繹してる模樣である其は去る十三日に東都の名士が米國喜劇界の立物チヤツプリンが英京倫敦を訪れた際倫敦市長がチヤツプリンを推稱するに『歡樂王』の名を以てした事が報ぜられた事件が端を發してる米國へチヤツプリンに對立する名優は例のデブ君事件アーバツクルである『歡樂王』の非常な人氣を見るに突如外電は十日上海經由で入電し或は奇怪な事實を報じた即ちそれがデブの女優殺しなるが一方是に對して『歡樂王』は十八日除人氣に八月を避けて巴里へ逃れたと對報してるが目下人氣を綜合すると如何にも一部の宣傳であるらしく目下非常に流行し今度のも餘り測的は筋が通り過ぎてるから怪しんでゐる此分で行けば燦爛された映畫が日本丈に這入つたといふ筋で興行されはしまいかと思ふと某檢閲關係の某氏は語つた

明野ケ原射擊演習中岩村中尉墜落重傷す

【名古屋發電】廿四日午後二時明野ケ原飛行場にて射擊演習中岩村中尉操縱のヘ式飛行機は故障を生じ附近の水田中に眞逆樣に墜落機體は滅茶滅茶に破壞し中尉は重傷を負ひ手當中なるが生命危篤なり

佛國飛行家デ氏墜落

懸賞飛行の練習中

【エドンム廿三日發電】有名なる佛國飛行家デロマネー氏は懸賞飛行の練習中當地にて墜落慘死せり

パ團の手を免れて漸く敦賀に歸着す

協信洋行店員佐藤秀徳氏は

【敦賀電話】大正八年六月約二千留の露貨を携帶して毛皮買付の爲めマンチエフスカヤーより國境を越へてアルタイ山麓なるミンスクまで侵入し

軍事探偵の　嫌疑にて　パルチザンの爲めに携帶品全部を沒收され同地の牢獄に投ぜられ昨年五月一日の國際勞働記念日に大赦にて放免されしも生活難の爲め第二百三十聯隊付の書記となり七月從軍先より虎口を脫して漸く歸還せる

徳氏は神戸本店を訪ふべく廿三日鳳山丸にて浦鹽より來れるがミンスクに於るパルチザンの行爲に就いて語つて曰くパルチザンの委員が將校を處刑するに對しては張付けとなし肩章の數丈け打叩き帽子の徽章の部分を肩に五寸釘を打付け尚ズボンの筋の通り劍先にて大腿部を立ち割り慘殺しとなしたるを目擊したるがこはコルチヤツク時代過激派に加へられたる復讐を試みたるものなり

ケチ續きの銀洋丸 三晝夜漂流す

機關に故障を生じ機關長は船長と衝突す

【橫濱發電】東洋汽船銀洋丸（八千五百噸）は八月二十九日淺野造船所にて艤裝中タラップ切斷し職工二百名墜落騷ぎを演じ次に試運轉の際機關に故障を生じ更に食糧品腐敗のため百五十名の職工を終日絶食せしむる等最初より不祥事續出したるが此度處女航海に上り香港より神戸を經て橫濱に向ふ途中機關に故障を生じ三晝夜漂流し牛肉二千貫を腐敗せしめ去十七日漸く橫濱に入港して以來修繕を遂げ愈二十四日正午出帆する事となりたる矢先山田船長と機關長との責任爭ひより機關長は下船し一等運轉手をして之に代らしめたるも二百の船客を乘せたる儘立往生し居り萬一を慮かり水上署にて警戒中なり

上等兵傷く

【姬路發電】姬路步兵第十聯隊にては廿三日同聯隊の射擊場にて名譽射擊の豫行射擊を行ひたるが午後一時五十分頃第十一中隊二等卒大塚が同中隊佐長勤務上等兵松本の右大腿部に二發を命中させ大騷ぎとなりたるが松本は午後三時死去せりりたり

京城府は納稅と言ふ動力で運轉す

納期限の切迫と京城府の納稅大宣傳

京城府なる大機關は納稅と言ふ動力に依り運轉す、本月末日納期限なる京城府の新設所得稅の戶別稅納稅告知書は既報の如く十九日九千百八十五名の納稅者に發付すると共に新稅の趣旨を徹底せしむるため

別に趣意書　を印刷し發送したるが今月は右府稅戶別割十四萬七千百六十七圓四十錢外鮮人側の新課稅たる學校費戶別稅六萬五百八十圓四十四錢の（納稅人員九千七百六十五人）あり府當局では納期限たる本月末日までに完納を期すべく

納稅宣傳標　語を表し赤紙の宣傳ビラ三萬枚を印刷して市中に配布し又府廳前及び市內要路五六箇所に該標語を表したる寒冷紗の立札を立て納期日の切迫したる廿八日の夜より二日間たる大行燈を人夫に舁つがせて市內個要の場所を持ち廻らせる外全市を十六區に分ち班長以下六十名の府吏員が廿六日より出動して納稅の督勵をなすこと

私は人を殺しました

東萊警察署に自首す

廿五日午前三時頃突然東萊警察署に恐れ乍ら自分は昨夜人を殺しましたと自首して出た犯人があつた直ちに取押へ留置して取調べた結果廿四日午後十一時頃東萊郡東萊面牛岩里某飮食店にて短刀を以て深さ心臟及背部に達する重傷を負はせ死に至らしめた加害者東萊郡東萊面牛岩里無職李成雨（二二）なる事が判明した原因は同飮食店にて二三の朋輩と同席し飮酒せしが加害者李成雨と他の某とが口論を始め居るを被害者住所姓名不明年齡

三十四五の　鮮人も同席し居り其口論を如何にも仲裁するかの如く見せしが亂暴にも成雨の軟頭を毆り飛ばしたる處から成雨は持合せたる短刀を以て左胸部や右胸部に刺傷を與へたれば遂に絶命せしなりと云ふ街當件につきては共犯者もある見込にて目下嚴探中

阿片事件第二回公判は十一月に延期さる

【大連電報】十月十日旅順地方法院にて開廷さるべき關東州阿片事件第二回公判は古賀廉造氏の病氣未だ全癒せず二十三日上京中の水野辯護士からの來電に依ると十月中は全治赴連の見込なきに就き十一月迄延期されたいとのことで醫師の診斷書も送付して來たので關係辯護士は今二十四日旅順法院へ延期申請した多分延期の事となるべく次回期日は十一月初旬であらうと

二頭の大熊に襲はる

【富山發電】東京貿易商市會議員田村庄一氏經營の富山縣長棟鑛山にて二十一日人夫三名は子熊を連れたる二頭の大熊に襲はれ內一名は大熊と格鬪し取組んだる儘谷間に墜落し人事不省となりたり

海底電線復舊　本月十四日以來不通なりし元山松江間海底電信線は二十四日午後六時全部の復舊を見るに至れり

鮮童溺死す

浦の池にて

二十五日正午頃龍山漢江通二二軍司令部前の浦の池に木材數十本が浮べある其上に鮮童二名が舟乘りを氣取り戯れながら遊びたるが誤つて足を辷らし墜落溺死した鮮童は三淸洞金澤貞の長男（一二）と云ふこの木材に乘つて溺死した兒童が本年になつて三人あるので池の監督人と木材商に對する怨嗟の聲が高い。

一運動界一

仁川リーグ戰

仁川野球リーグ戰第二期戰は廿五日午前十時から公設グラウンドに催された殆ど興味を呼ん[illegible]

[illegible]三回に一擧四點を加へて遂に[illegible]兩軍の技倆既に懸隔あり第一回[illegible]行ふ筈（仁川）

伊豆あたりの綺麗な山地を背景にして韓良な都の青年と美くしい純一な牧場の娘のローマンスは手際良くフイルムにされて居た、此處の映畫には國活特有の苦心と新[illegible]

京劇部　寄宿舍　黄金　高野山[illegible]

野外撮影大會

盛況裡に終了した

近く印畫作品展

本社寫眞部主催第二回野外撮影大會は秋雨晴れの二十五日京元線東豆川近郊で頗る盛況に行つた

參加申込者　は早朝より本社に集合し午前九時當日の撮影地を發表するや會員の面上何事か期するものある如く集合せる會員五十數名　各愛機を擁して南大門驛よりの一隊と淸凉里よりの一隊とは途中同車して正午目的地東豆川に下車した、各員の眼は

隼の如くに　遠からぬ水車小屋に向けられ十數名の氣の早い連中は機械と首を捻り乍らパチリパチリと數枚もカメラに納めた斯くして一行の意氣大に昇り仁川よりの會員十一名と京城側との爭覇カメラ戰を演出し仁川組は某方面に半數出動したが撮り物は餘程興味ある事と思はれる

午後二時より　日光の直射を受けず天然の艶消子となつたので絶好の寫眞日和であつた各員は六時歸途に上るまで數分の休憩時間も與へず全員一打以上甚だしきは二打を撮影して得々然として引揚げた當日は本社よりは武井寫眞部長、杉山社員附添ひ審査員伊藤　長野兩氏及び京仁各寫眞材料店主自ら總動員諸氏の爲めに多大の便宜と暗示を提供せられた事は展覽會場に效果がある事と信ずる、

印畫展覽會

印畫二日締切

追て撮影會の印畫は來る十月二日締切とし本社寫眞部宛御送附の事で出品印畫には標題のみを記さるは差支ないが住所氏名は絶對に記入せざる事で之は公平なる審査上に影響するからであります展覽會場は追て發表通知する事と致します尙當日會員四五名が電車の故障の爲め不參せられた事は最も遺憾に堪へない

今日は 江景

（江景劇場）

【天安】廿三日には京城日報社の活動寫眞がある是非見物と前景氣のよかつた當日は午前中二回しか無い彼岸會一行は午前十時著天直に準備は天安座の門に鮮かに幟を飾れり、午後三時市內宣傳ビラと樂車が廻つた豫告の午後七時開會に觀衆は犇々詰懸け間もなく立錐の餘地を見ざりき瓦斯仕掛けは天安が打初めとて少しく準備に時間を費したが八時長谷社員の流暢なる挨拶に續き映寫は展開せり內にも東宮殿下奉迎京城の光景富士登山仁川の光景をと座ながら大旅行を試み聽て、京城千代本の妓の手踊に感々當地かすみ樓の霞と若福の三味線一樂君子の歡には、特に好感を得たり其れより、喜劇活劇と進み行き殊に內鮮同化劇生ひ翼は內鮮觀衆が非常に感動を得意義ある同化を確に胸深く刻ましめたり時正に十二時觀衆は終始非常の盛況を以て閉館したり

五千號記念寫眞 各地巡回日割

二十七日	江景劇場
二十八日	群山劇場
二十九日	裡里劇場
三十日	全州劇場
十月一日	光州劇場
同　二日	木浦劇場
同　三日	大田劇場
同　四日	大邱劇場
同　五日	釜山國際館
同　六日	馬山丸西座
同　七日	永登浦學校
同　八日	開城開城座
同　九日	平壤劇場
晝夜二回	
同　十日	沙里院旭座
同十一日	鎭南浦劇場

時計御註文ハ村木時計店ヘ　電話四二二

浪花座の歌舞伎

芝居と活動寫眞

素晴らしい人氣　二十三日から浪花座に開演した居上第十郎實川延十郎の合同大一座は初日以來大入滿員の大盛況殊に三日目の如きは前狂言『二度目の主取』中山安衞』切りに『子木製』を出して充分に腕の冴えを見せ觀客を歡ばせて居た二十七日からは前『柳生實記』中十八番『湖水引籠刃死』切りが延見子の『京人形』を演ずる由定めて今までに增しての人氣であらう

內地人給仕募集

專賣局にては尋常小學校卒業程度の內地人給仕數名を募集すと希望者は履歷書携帶の上貞洞專賣局庶務課に出頭せらるべし

名仙　冬物品揃　京城本町　[illegible]や

伊藤公記念遺墨頒布
遺芳
伊藤公逝く十三回忌を迎へんとす、而して公の遺墨は世に傳はる者少からざるも『遺芳』の額面には其字句正に公の光榮ある最後を飾りたるもので實に天下無二の傑作たると並に又た絶好の記念品也、此書は某名家の秘蔵品を精巧なる光線の技術により實物大（絹本竪二尺五寸縱一尺三寸）に復製せし者にて其筆勢墨色神彩ともに眞物と寸毫の差なく一見全く眞に迫る、乞ふ之を揭げて此偉人を記念されんことを‖頒布實費送料共一枚九十錢、小包引換も可也‖
東京市[illegible]　遺芳會　（電話芝三五八四）

滿鮮縱橫評論　第五號　（定價金[illegible]）
●極東西伯利號目次
▲露西亞の革命は如何に收拾さるるか ▲日本軍撤退の主義を明にせよ（上田務）▲極東に對する邦人の注視點…（社論）▲東部西伯利政局の推移と當面の諸問題（在浦潮中山貞雄）▲極東に於ける猶太民族の活躍（在哈爾賓八木沼丈夫）▲東支鐵道の過去現在及將來（在哈爾賓近藤義晴）▲西伯利派遣軍の情況 ▲極東露領に於ける朝鮮人の狀態（本社調査部）▲東部西伯利旅行日記（杉山岳陽）▲三輪參謀長戰死の眞相
●附錄　尼港犠牲者を追悼す（在東京長崎武）西伯利政變史（在東京酒卷貞一郎）
滿鮮縱橫評論京城事務所　京城明治町一丁目五十八番地　振替京城一三九〇番

鳩居堂の最上エノグ
十二色絞り出シ　一個十錢
徳用鉢形各色一個四十錢
大鉢　十四色入　一圓五十錢
皿入　二號　八色　五十錢
皿入　三號　六色　二十五錢
以上各種　目錄御報次第呈送
京都寺町　熊谷鳩居堂　振替大阪六三八

最高級
總ゴム靴販賣店募集　品質保證　生產無限
東京本所區原庭町十三　青木ゴム製作所　振替東京三七九四　電話本所二七五六

●八十二回新券賣出●
▲初回大抽籤は十二月一日
割增金總額三十七萬五千六百圓
▲三千圓當り　一通組　十圓
▲六千圓當り　二通組　廿一圓
▲九千圓當り　三通組　卅三圓
▲一萬二千圓當り　四通組　四十五圓
▲一萬五千圓當り　五通組　六十圓
送料十錢
同時に多數御買上は特に勉强仕候　組買に限り送料當店持ち
債券問屋　中野商店　大阪うつぼ北通二丁目　振替大阪七九三二　電話土佐堀長六一六番　三三八番

松亭金水傑作
嵯峨の假寢
▼會員八拾配布　限本部　絕版　四六判假綴箱入　二六七頁　名付木版極彩色口繪　密書入
◆會費貳圓五拾錢此分に限り特價貳圓十三錢　ハガキ申込次第代金引換小包で送本す
極めて大膽なる戀愛と最も露骨な性的行爲を描寫せる本書中の白眉江戸情[illegible]
御註文切れぬ内　振替東京四一四一九番　トモヱ文庫

巌流試合

小金井芦洲講演

第九十七席

愈々約束が整つたからモウ相手に出る者がない、正則公是を見て殊の外の御機嫌、一統の者へお盃を賜はる、織田又六郎は武藏に見られぬやうに引退つた、武藏は上々の首尾で御前を退り京屋彦兵衛方へ立ち歸つたが、其翌日隣座敷に同宿した一人の出家がある、所が武藏も幼少の頃昌安寺に居つた關係上佛道の事も多少心得があるので、自然話が合ひ、心易くなつた、段々話して居る中に 坊『實は私は大垣在の昌光寺と言ふ寺を建て居りますが、此頃其所へ一人の出家が參つた、その樣子を聞くこ以前武士であつたらしく、年齡は是々斯樣こ言ふ、其話振で考へるこ、どうも岸柳らしい

扨ては岸柳の奴世の中を忍ぶ事が出來んで、出家にまでなつたのかこ、斯う言ふ事を聞いては捨置かれぬから、直夫れから支度を整へて出立をしやうこ思ふ、彼の出家に禮を言つて、夫れから二通の書面を認め、京屋彦兵衛を呼んで 武『我等出立を致した跡にて此書面一通は須藤竹之丞殿へ、又一通は御家老大崎玄蕃殿の所へ屆けて呉るやうに』こ頼んで、友次郎を連れて夜中ではあるが京屋彦兵衛方を出立に及び、大垣在昌光寺へ徃かんこ道を急ぐ、丁度通り掛つたのが石田りの松原、右手に池田山を見て一方は松並木、先へ立つた友次郎、長い竹の先へ提灯を附け是を持つてスタ〳〵スタ〳〵こやつて來る、折しも足許より『ハヽお手許は御面倒ながらどうぞ戴かして下さいまし』こ出て參りましたのは乞食の群、此方からも此方からも一文頼むこ手を掛ける 友『エー出ないよ

出ない……』こ友次郎が先を拂つて進む中に、グルリこ周圍を取卷いた非人の群『エイッ』こ拔く手も見せずに武藏を目蒐けて討つて出た 武『エイッ卑怯者奴が、我に遺恨があれば尋常に名乘つて出るが良い』こ一足跡へ飛び退つて身構へれば、又もや一人が飛込み來り友次郎を望んで討つて蒐かる 友『心得たり』こ體を躱して持つたる提灯の竹をもつてピシーリ毆り付けた、武『オ、友次郎油斷をするな』友『心得ました』互に背を合せて身構へ、腰なる一刀ギラリこ引き拔いてハッタこ睨めば大勢の曲者は得物を〳〵振り翳して討つて蒐る、暫しの間鎬を削つて居たが、相手は數知れざる大勢、殊に友次郎は眞劍勝負は今が初めての事ゆゑ、身體數ケ所に手疵を蒙り綿の如くに疲れて居る、兎角する中早東が白み足許も明るくなつて來たから、是を幸ひこ流石は名人宮本武藏四方八方の敵を受けて更に疲れたる樣子も見ねず、キッこ前なる曲者を見るこ 武『ヤ、ッ誰かこ思へば汝は織田又六郎だな、卑怯未練にも乞食非人に姿を窶し、多くの者を語らつて斯る所に待受けて我等を欺し討になさんこは言はうやうなき痴漢かな』こ怒聲凄じく呼ばはりながら、尖切鋭く又六郎を望んで斬り立てる、お話變つた此方は京屋彦兵衛武藏が立つた後で直に書面を須藤竹之丞、大崎玄蕃の所へ屆けました所が、どうしたものか武勇會の者が三十六人全部行衛不明だこ言ふ事を聞いて竹之丞が飛んで參り段々こ捜つて見るこ昨日の試合に宮本に負けたのを殘念に心得、宮本の出立したのを知つて先廻りをして討たうこ言ふ手段ではないかこ言ふ話、竹之丞直樣此旨を玄蕃の所へ來て告げるこ、大崎玄蕃も打驚き 玄『扨ては猶捨置き難い、夫れッ』こ馬に打跨り、槍を小脇に抱込み、馬乘提灯を振りながら城内を飛び出した。

天下一品 京染 京城本町三 ゑにや

人參主人 津村兄弟商會 京城本町 電話一四八〇番 一八七〇番

品質本位 京城府本町三丁目 山城園茶舖 電話一九九四番 振替京城九七七八番

將棋新手合（三）

於東京日本橋區町三四番日本將棋所
香角交 △五段 高橋賢三郎（東京） ▲二段 戶倉五郎（東京）
八落番 圖は前號指了迄の局面
▲持駒 戶倉氏 ナシ

たゞ 略稱▽
△二四歩▲一六歩△二二銀▲二四歩△同歩▲同飛△二三歩▲二八飛△七三桂▲七九玉△九四歩▲八八玉△八一飛▲四五歩（ニ）△同桂（ホ）▲同桂△同歩▲三五歩△同歩▲同角 以下次號

講評

▲（ヘ）四五歩以下攻擊手段大によろし
△（ホ）同桂と取る手面白し

黑燒 朝鮮元祖一切黑燒所 まむし綿蛇も取揃あり 京城太平通一ノ一九 振替京城七一八 小松商會

九月廿八日

（舊曆八月廿七日）水曜日 ▲甲午▲三碧▲畢宿▲收 劍東方▲先負

▼三碧▲意に反する事ある日焦つても駄目新計畫亦面白からず
▼四綠▲順風に帆を揚ぐるが如く諸事至極好都合に進捗する日
▼五黄▲行違ひごさなり逢能はざる如き日苦しみ甲斐なかるべし
▼六白▲足許の狂ふ事ある日特に輕率を戒む大事は翌日廻し吉
▼七赤▲入り代り立代り損客の來る日急ぐほど大破れを來す
▼八白▲失望の日常業は勵ね平調ならんも新事業は見合せて利
▼九紫▲發展の日なるも妄進を戒む起業旅行求職結婚其他皆吉
▼一白▲成功の日意外な吉事に逢ふべく水物商賣の如き殊更妙
▼二黑▲表面は順に見ゑても内實極めて逆境の日小兒衛生注意

京城明治町二ノ七五（電二六二三） 森病院 内科小兒科 醫學士 森定吉

營口通信

▲營口支那側無就學兒童 營口[illegible]の如く協議を經て定めたり 一、貧困にして就學不能なる者には學費を免除し且全費の幾分を補助支給す

▲[illegible]校（舊名實業學堂）は來る廿三日の秋季興選祭をトし第二回秋季[illegible]

交易保證所は大連にて金建取引開始されなば大連よりの取引人[illegible]云ふ する爲め資本增加說等もありこ

▲營口の氣候 去る十五日迄は[illegible]なれり十七日早朝低氣壓青島の[illegible]進か西方に[illegible]漸次發達して[illegible]午後六時にやみたり昨年に比すれば昨年九月四日に既に四十[illegible]

「チャーター」船凞運丸に二十三日午後セメント二百六十噸搭載[illegible]

連絡船乘客

[illegible]二等（百廿四名）三等（三百六十名）○廿五日夜入港對馬丸乘客一等（八名）津原周平、岩切信武、龜山[illegible]二等（九十一名）三等（三百七十四名）[illegible]

赤裸々に 曝露解剖した 親にも開けぬ そでわからぬ 秘密 男女生殖器 特價金七十五錢 非賣品梅曆 東京神田表神保町十 新英堂

仁川 上城酒造場

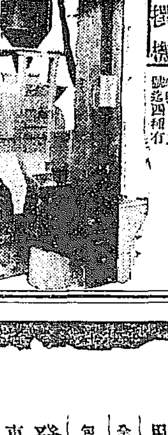
九月 染物の最好期 御紋服の御誂へは九月です 其他の御染物もこの月です 非常におない牛池獨や非常に斬新な染見本が揃ひました明日こも云はず今日スク御註文を願ひます 京城櫻井町 みのや京染店 長電話一四六一番

吳服屋が五十円で出來る 吳服店開業法 拾萬部限り無代進呈 大至急申込あれ 織物問屋メールオーダビジネス 東京九段 久保濱吳服店

ニッポノホン 鷲印レコード 九月新譜發賣 目錄御申越次第進呈 朝鮮京城本町二丁目 株式會社日本蓄音器商會 電話一一八三番

至急御しらせ申上候 朝鮮總督府新製 浴用蔘精 浴用人蔘エキス 發賣仕候 京城本町二丁目 貴生堂藥店 電話一三八番 振替七一六一番

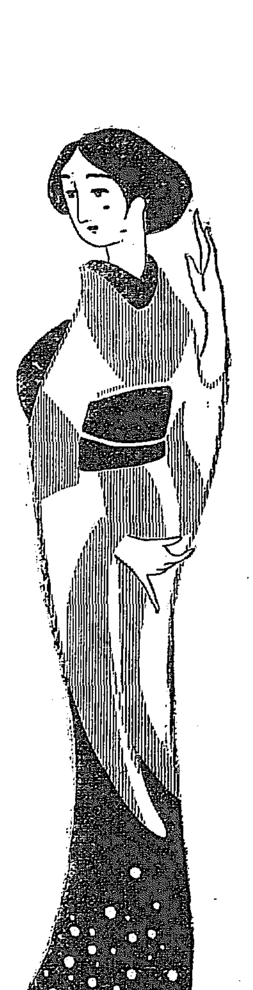
食料品問屋 平壤府大和町十七番地 株式會社 桑田本店 平壤支店 長電話一六三番 八五一番 電略（ク） 振替京城四九七


農家業種目 製菓 水車 茶家 籠 萬用 唐箕 石臼 其他 各一式 登錄商標 製造發賣元 京屋七兵衛 店主 貴田己之助 大阪市農人橋貳丁目 代理店 高知市東種崎町 西山合名會社 高岡市梶原町 藤卷太七郎 朝鮮木浦府榮町一丁目 八島喜藏

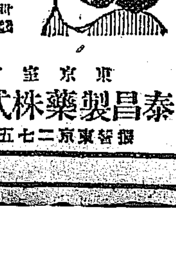
精米家各位に急告
▼京七式精撰機の發明徑路 日本人の常食とする米は日本内地での收穫だけでは到底不足であるそこで南北滿洲或は南支那各地から輸入されるが其の大部分は朝鮮米である然るに朝鮮米には鮮人の稻扱や乾燥方法等の關係から石が交つて居るがために各精米所ではこの石を撰る爲め種々な設備と莫大な經費を要してゐる此不便を除くべく此精撰機が創造された 店は舊臣時代から運輸として居り製造販賣に從ふ多年の經驗により大正七年風力を以て之等の混在物を精選する機械の組織に工夫を凝し滿三ケ年間の苦心の結果京七式精撰機と名づけたのである
▼絶對確實を以て斷言す 京七式精選機を用ゆれば勞力及手數が省けて砂石小石小米籾惡米を完全に仕分ける自動的に作業の便益が非常に多い 堅牢で永久使用に耐へ得る 事實の證明は使用家各位の實驗 京七式精撰機 特號より三號迄四種有

緩和下劑 ラキサトール
一般便秘症特に常習性便秘症に内服し奏効確實なる理想的下劑なり
本品の最も特長とする點は用量頗る僅少にて奏効し無味無臭なれば婦人小兒も内服容易にして而も副作用を呈せず且つ習慣性を來さざるにあり
全國知名の藥局藥店に販賣す
包裝 粉末 十五瓦入 廿五瓦入 百瓦入 錠劑 十錠入 二十錠入 五十錠入（說明書申込次第無代進呈）
發賣元 大阪道修町 株式會社 鹽野義商店
東京出張所 日本橋區本銀町三丁目
（61）

おいしいお菓子 サクマ式ドロップス 全國到處の和洋菓子食料品店に販賣す 登錄商標 東京 佐久間製菓株式會社 特約店 京城西大門驛前 吉門商會


お化粧順序 カテイ石鹸 クラブ洗粉 クラブゼリー クラブ白粉 牡丹はけ 水ばけ ぬれタオル クラブ頰紅 クラブ粉白粉 美人
クラブ白粉 ならば…… 自由自在に美しいお化粧が出來ます
顔のアレぬ……珍しい石鹸 カテイ石鹸
四十餘年の經驗から生れた日本で初ての科學的純良石鹸……顔のアレぬカテイ石鹸

登錄商標 龜甲印 ゴム靴 廉賣品御注意 穿いてこそ ◎足の工合と、型と ◎横切れのせぬこと ◎格好の良いこと コレが…… 商標に御注意なさるべし 特約店大募集
護謨製品一式卸 私の店の鞏固な自信御愛用を仰ぎます 大阪市東區瓦町四丁目四番地 大道吉治商店 電話長本局四一八七番 振替大阪五八八六六番


目藥アドラ キヽメは一等 高峰博士發見世界眼科大醫稱讚の眼科靈藥アドリナリンを主藥とす 定價 廿錢、卅錢 五拾錢（全國藥店にあり） 東京室町 泰昌製藥株式會社 振替東京二七五七七

京取短期頭金問題
取組額抑制の要

京取株に對する硬軟兩派の喰入は日を追ふて益深甚を極め居るが

短期取組 のみにても一萬餘株の取組を生ずに至り而も賣買兩大手は共に最近の當り屋と目されたる新田川崎の兩者對立し何れか一方を倒さずんば止まざる形勢なれば信託當事者は取組玉の増大を

懸念して 日歩の高率を以て之を抑制せんとするも買方は日歩の高率に頓着なく實株を引取らずして賣方の窮を取らんとする作戰に出で賣方は能く實株を提供して應戰しつゝあり之を以て會社當事者は買方をして實株の引取をなさしむべく十圓の頭金を買方より増徴せんとしたるも之は

不公平な りとの抗議ちに出で結局二十七日後場より賣買兩者に對し五圓宛の臨時増徴をなすこと〻せり其結果京取頭金八圓臨時増徴金十七圓合計二十五圓となる尚賣買玉の大口ものに對しては臨納金を徴することゝして專ら賣買玉の増大を

抑制せん とし居れり右に就き京城證券信託會社山崎支配人は曰く成程賣買兩者より増金を徴收するは理論としては公平であるが實際論として卽ち買方をして玉を引かしめると云ふ點から見れば買方のみに増金を徴するが相當である

殖銀異動

殖産銀行にては二十四日附を以て咸興支店長外十八名に對し左記の如く轉勤を行ひたり

馬山支店長 咸興支店長 近藤得三
咸興支店長 公州支店長同 久保正次郎
公州支店長 釜山支店詰同 和田重政
本店勤務 筏橋浦支店長書記 山崎陣平
筏橋浦支店長 江陵支店長同 堀部隆次郎
江陵支店長 統營支店長書記 奉永富太郎
統營支店長 本店詰同 板橋勝巳
江景支店長 江景支店長司事 久米要治
本店勤務 麗水支店長同 豊川清吉
麗水支店長 論山支店長同 龜井靜雄
論山支店長 清州支店長同 平原保
清州支店長 群山支店詰同 田中啓二
海州支店長 全州支店長同 七田常市
本店勤務 東京事務所詰同 堀正一
全州支店長 本店詰同 遊井靜
釜山支店長代理 本店詰書記 三島竹男
群山支店長代理 本店詰同 [illegible]

朝鮮の工業振興策【四】
朝鮮産業貿易專務 古我貞周氏談

次に小工業の振興に關して一言したい、朝鮮に於ける工業の振興は先づ小工業の振興より始めねばならぬと思ふ、是れ工業の幼稚なる地方に於ける工業發達の段階であつて實に小工業の勃興は朝鮮の經濟的進歩の前提に外ならぬのである、小工業が發達的に進歩し盛大となりて大工業發達の基調が整ふのである、故に工業政策を定むるに當りては對大工業策と對小工業策とを同時に決するは素より結構であるが、小工業策を第二義として後にする如きは順序を顚倒するものと謂はねばならぬ、而して其工業として規模の大小を論ぜず朝鮮内に産する特殊原料品に關しては其の産額の増進に力を用ひ以て他に競爭の少き工業の助長に向つて努力を吝まざらんことを望まざるを得ない、殊に農家の副業に屬するものは經濟上より見るも社會上より見るも力めて奬勵助長を緊要とすべきであらうと信ずる

金融市況稍良好を呈し來れると共に漸く幾分の緩和を示し來りたる爲め賣行の好況を見越すもの多く殆ど一昨年好況當時と變りなき仕込みを爲すに至りたるを以て麪子の需要額に激増したるも何分昨年製造期にかゝる生産過多の爲め忽ち品薄を告げ相場亦著るしき騰を示すに至りたり如斯状況なりしか急遽製造を試みるものある等不時の盛況を現出し從來引續き需要の旺盛を呈し居れるが本年も時期既に麪子製造の期節に入り同地方に於ける製造業者は昨年の豫想全く外れたる爲め本年は十分の仕込を爲すもの多く原料小麥の相場昨年に比し三四割の高値なるに拘らず各自相當の仕入れを了し居れば同地方に於ける本年麪子の産額は例年以上の多額に上るべくこれを昨年に比することは殆ど四五倍を算すべき見込なるが如し

準備銀行利下

紐育廿一日發電に依れば紐育聯邦準備銀行は第四回の利下を斷行せり卽ち前回の五分五厘を五厘方利下げ五分と改定せり

麪子製造現況

市外孔徳里、東幕附近は麪子の主産地にして市内製酒業者の原料麪子は殆ど同地の産出に係り地方に仕向けらるゝもの亦相當の額に上る然るに昨年は財界反動の後を承け資金の梗塞遽だしかりしと一般不景氣に因る不買を豫想し各自生産を手控へたる爲め産額著しく減少し其の昨年製造期に於る生産高は例年に比し殆ど三四割位に過ぎざりしが來年製造春期に於る 造界は

東拓移民成績

東拓第十二回移民申込者數は二十日現在合計二百七十四名にして其内重なる縣別申込數を示せば左の如し

愛知	一五	熊本	一四
佐賀	一四	岡山	一二
高知	一二	香川	一一
鮮内	一〇九	其他	八七
計	二〇七		

畜産協會總會

朝鮮畜産協會は㊎て獸醫學會五百名の會員を繼承し之れが創立に着手したるが目下尚發起人に於て協議中なるが來る十一月中開催さるべき各道技術主任會議の機會を利用し創立總會及發會式を擧行すべしと

店長異動事情

今回殖銀支店長の異動を行ひたるは何等特別の理由に依るものにあらず只馬山支店長濱井氏が止むを得ざる事情の爲に退職するに至れる爲め之が後任として適任者の詮考と自然各地支店長の移動を見たる次第にて此の間何等情實の存在せざるは勿論なるが支店長が一地方に餘り永く在任する事は行務運用上には其の地方の事情に通じ極めて便利なるも一面より見て多少氣分の停滯行務の固定を免れない今回の轉任は間接には之れに向つて氣分を一新し行務に新しい刺戟を與へる事となるべしと

東拓慰安會

東拓京城支店にては二十日午前十時より慰安會開催の筈なりしが開會當日雨天の爲め中止となり更に二十八日左の順序にて慰安會を開催すべしと
一、二十八日午前十時より曹洞宗別院に於て法話聽講
一、同日零時三十分より大正館に於て活動寫眞、寄術、社員有志の三曲合奏

依願解職 東京事務所勤務 馬山支店長同 濱井 定
平壤支店長代理 平壤支店詰同 大塚 廿六

●濱井氏商銀入行 殖産銀行馬山支店長濱井定氏は今回同行を辭し商業銀行に入る事となりたるが同氏は近く決定さるべき商銀職制の改正に依る或重要なる位置に就く事に内定し居れりと

○日銀報况 廿四日現在左の如し

發行高	一、二〇〇、五三四
正貨準備	一、二〇〇、五三四
發行保證	一、二〇〇、〇〇〇
貸出高	五一、五九九

○朝鮮銀行券 廿四日現在左の如し

發行高	一〇六、九四二、八四〇〇
正貨準備	五六、九六二、九九五〇
保證準備	[illegible]

○京阪金利

	東京	大阪
コール	一〇〇	六〇
無條件	一二〇〇	六〇
翌日物	一四〇〇	一六〇
六十日物	二四〇〇	五
手形割引步合	[illegible]	[illegible]

大連商品信託委員會

今回設立せんとする大連商品信託株式會社ヤマトホテルに創立發起人委員會を開き株式分布の件に就き協議したり（大連）

株式

現株市場出來值（廿六日）

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 寄	[illegible]		[illegible]	
鮮銀 寄	[illegible]		[illegible]	
殖銀 寄	[illegible]		[illegible]	
商銀 寄	[illegible]		[illegible]	
漢銀 寄	[illegible]		[illegible]	
韓銀 寄	[illegible]		[illegible]	
東拓 寄	[illegible]		[illegible]	
鮮土 寄	[illegible]		[illegible]	
朝紡 寄	[illegible]		[illegible]	
滿毛 寄	[illegible]		[illegible]	
京電 寄	[illegible]		[illegible]	
電興 寄	[illegible]		[illegible]	
朝紙 寄	[illegible]		[illegible]	
朝郵 寄	[illegible]		[illegible]	
殖鐵 寄	[illegible]		[illegible]	
中鐵 寄	[illegible]		[illegible]	
滿鐵 寄	[illegible]		[illegible]	
東亞 寄	[illegible]		[illegible]	
朝煙 寄	[illegible]		[illegible]	

乙の部

銘柄	前場	後場
信託 寄	[illegible]	[illegible]
安取 寄	[illegible]	[illegible]
大新 寄	[illegible]	[illegible]
上取 寄	[illegible]	[illegible]
新東 寄	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	前場	後場
京取 寄	[illegible]	[illegible]
仁取 寄	[illegible]	[illegible]
大新 寄	[illegible]	[illegible]
滿毛 寄	[illegible]	[illegible]
朝紡 寄	[illegible]	[illegible]
亞新 寄	[illegible]	[illegible]
拓新 寄	[illegible]	[illegible]

出來高 甲 一萬五百五十枚 乙 四千二百七十枚 計 一萬四千七百五十枚
甲 八十四萬八千七百十枚 乙 四十七萬二千三百八十枚 計 九十五萬二千三十八枚 [illegible]

東京現株（廿六日前場／廿四日後場）

銘柄	廿六日前場	廿四日後場
鮮銀	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
京取	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	二十六日前場寄付	二十四日後場大引
大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]

安東株式

○廿四日後場 安取 先當 寄付 三一、〇〇 大引 三一、三〇
○廿六日前場 安取 先當 寄付 三一、五〇 大引 三一、四〇

京城現物株式取引市場仲買人 東和商會 權順承 京城黄金町二ノ一五 電話長一〇二一九、二二五三

前場は暴騰

京取は休日前の引跡氣配何となく締つて人氣は買に偏傾し來り戻り腰入探趾を眺めて買込んだマバラは川崎筋の先きで今朝は場面高く寄り付け十九圓二十錢と寄り跡二十圓と付けしが此の逆利喰物と七圓七十錢の安値を覗き跡八圓三五十錢と寄値を保ちもみ合ひ大引九圓二十錢と反して事を示し
四圓二十錢高 今週十九圓七十錢と寄り八圓八十錢と押したが九十錢と反し更に二の廻りは短期の引戻しから寄り八十錢を高値に二十圓の關門を突破し三十錢と伸び遂に二十錢と引け
五圓十錢高 來週は百二十跡一圓と上乘せ二十圓八九十錢とダレたが一圓五十錢を伸び二〇廻り二圓五六十錢を採み三圓丁と手堅く打止め
六圓九十錢方暴騰 大新は大阪延べ五十錢方の高寄りに愈々底入れの念を堅め短期七十錢高の百二十四圓と寄り跡定期二十七圓延べ五圓寄を入れて大引五週四十錢と付け
一圓十錢高 安取は奥地廻りに伴れて株式熱漸く色みの風あり卽ち今週三十圓七十錢さ寄り八十錢を高値に五十錢を安値さし七十錢と寄り跡三十錢高來週三十一圓九十錢と寄り跡田中買りにダレて四十錢と引けて保合った

京取戰酣
群衆買付く 軟材料豊富

川崎方の買入を中心に群衆買付く來場は愈々活況を呈する勢に軟材料豊富なるの機に遇ひて中毎日上げ歩調を呈するマバラは更に新値に退きて場面は漸く賣追に積極的なる氣に乘じて如何なる變化が來るか目下の處に於ても群衆の買手は依然として今後の成行を見る 今は株の強弱

頭金引上げ

休日前京取短期の頭金を買方のみ十圓引上ぐる旨の通知は買方側の抗議に依り撤回し改めて賣買双方より五圓宛増徴することとなれり

外反撥した レ二十四圓六十錢方反落し安取は二圓内
[illegible]

主要株歩ミ値段

銘柄	前場		
京取（今）	二一九、七〇	八、八〇	[illegible]
（來）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取（今）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（來）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

本日の受渡

銘柄	株數	金額
京取	四、八七〇	五三五、七〇〇
安取	五、四六〇	一六九、二六〇
仁取	[illegible]	[illegible]
京新	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]
如信	[illegible]	[illegible]
電興	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]
東亞	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
漢銀	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
實銀	[illegible]	[illegible]
殖新	[illegible]	[illegible]
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

短期日歩

銘柄	約定	賣方	買方
京取	一九、〇〇	一、〇〇〇	三、三〇〇
仁取	二〇、〇〇	一、〇〇〇	三、三〇〇
大新	二四、五〇	一、〇〇〇	一、四〇〇
滿毛	二五、〇〇	一、〇〇〇	一、七〇〇
朝紡	二九、〇〇	一、〇〇〇	二、〇〇〇
亞新	二五、〇〇	一、〇〇〇	三、〇〇〇
拓新	一八、〇〇	一、〇〇〇	三、〇〇〇

從場は反落

後場の京取は前場暴騰の反動を受けて稍下押したが强氣は之れを呼吸して中分なき足取りなりと云ひし前氣は之れ軟派に活躍の機會を與へたものとして反動期に入る第一歩と見て懸閣を開いて居るが果して如何

を離れて互に金力の爭となり

双方何日迄持續し得るか問題となつた川崎の巧妙なる作戰振り艱難の勢力は遂に群衆買を誘ひ得て今後は川崎が手を下さずも相場は自然に好思を續け眼先百三十圓を突破して終勢或は前高値をも

一日利喰に轉ぜんか相場は釣瓶落しの慘狀

中二千を肩替りして氣勢を添へ 新田の賣建玉

米況（二十四日）

仁川期米 前場一圓臺

休日前は阪地の高移りと引昨明けの反撥を見越したる買物輻輳し三十一圓三十錢と高値を上廻りに打止め
當三十圓ドダ中三十 一圓ドダと爆發に始めつ
先限 は流石一氣に中し三十二圓二十錢と一氣に掛上がりたる三十八錢と打ち上げ
先限は人氣沸騰 一二圓丁度と始め更に十錢と乘せたり
▲第二節 大阪寄付六十九錢の高移りに二節九十錢の跡騰を添へ當限三十二錢より四十錢と上り
▲第三節 當中出來ず先九十二錢より買方の見送りに八十錢と叩かれたるも押目は買物殺到へ八錢と返し五十錢
▲第四節 當二十九圓九十五錢中二十五錢と頭重き風情に先限は八十三錢と始めし大阪跡九十錢
▲第五節 當中出來ず先九十錢より九十錢と下押して引
▲第六節 當中出來ず先九十九錢より九十錢と小戾りしたるも戾りは目先筋の引物多く七十六錢と追込れ八錢と眼先一服模樣に大引せり

冷氣さ前れ

各地一齊の高値出現に伴ひて人氣は一層巡されたる觀あるも二流以上の賣玉は今尙固執されつゝあるのみならず○○の如きは依然强氣なるがさりしが休日前來正米の形勢保轉を

後場一段高

▲第一節 大阪後場四十圓十錢の高移りに當限三十圓八十錢中三十一圓三十一錢と付き跡先三十一圓二十錢と寄付たり
▲第二節 當三十錢中一圓三十錢と始め
▲第三節 當中出來ず先二圓三十一錢引
公定三十二圓三十六錢

○廿六日前場寄付	三一、六〇
止値	三一、七八
安値	三一、六〇
高値	[illegible]
▲前場公定値	
一節	三一、六〇
二節	三一、九四
三節	三一、八四
四節	三一、八四
五節	三一、九二
六節	三一、八一
▲後場公定値	

定期大豆
第一節 二節共出來不申
取組高 當 二百石 中 百石 先 百石

大豆急騰す

定期大豆は八限紛擾以來冷ど取引皆無の狀態に陷り現在の取組高は三期を通じて僅かに四百石に過ぎざるが現はれたる機先期正米の急激の出廻れる作柄の減收を雖ども事業所に人氣の沸騰を來し朝山の急騰に當りたるも眼先強調なり

京城正米

內地筋の買漁りに定期の續騰を受けて人氣益々沸騰し今朝は二十八圓二十九錢並二十八圓と五十錢高を稱し今五十錢さ七八十丁の暴騰を呼べるは主義の强腰なり

白米七十錢高

白米移出は昨二十五日一等石拔現物仁川船乘りの三十三圓六十錢にて賣買はれたるが今朝入電は大阪沖着三十九圓は一錢程高位に止まり通常一段の漸次好調の模樣なり

大豆

しも依然弱含みの相場を保ち二十丁ダレ引かれ

仁川正米

定期の暴騰に應じて賣氣旺盛となれる地廻り正米は三等合格二十九圓五十錢と引上げ

釜山正米

大阪期米暴騰の爲め市場一般買氣旺盛となり賣方高唱へにて氣配益好調を呈し七八十錢高を示めし結局悪しからず

群山正米

九月末限三十圓十錢十月中限三十一圓十錢同來限七十錢先限九十錢

大阪正米暴騰

大阪七十錢

內地正米は各地共高値にて大阪正米の如きは七十錢高となりたる

新米先約續行

過日仁川不二商業が東京方面の委託を受けて十二月渡しの新米三千石を賣約したるが其後同業筋へも注文あり

暴風雨高平

東京期米は前後場共電報未着なりしが萬一取引所に延ばれば期米正米の高騰を豫想

㊀ 仁川米豆取引所仲買人 仲買店 仁川海岸町 電話 一八二、長一八三番

有價證券現物賣買 仁川米豆取引所仲買人 坂倉仲買店 電話 三五五三〇番

東京期米

二十六日暴風雨の爲め電報未着

大阪期米

	廿六日前場	廿六日後場
當寄	三七、〇一	三七、五〇
止め	三七、五六	
中寄	三八、六〇	三八、九八
止め	三八、六〇	
先寄	三九、六九	四〇、一〇
二節	三九、〇	一五
三節	四〇、九	二六
四節	四〇、八	四〇
五節	四〇、九九	四六
六節	四〇、八九	四六
七節	四〇、七九	
八節	四〇、八〇	
九節	四〇、九五	
止め	四〇、九	

㊦ 仁川米豆取引所仲買人 今村熊次郎 仁川海岸町三丁目 電話 長三三七番 三六八番

兵庫期米

○二十六日前場 寄付 三八、八〇 止め
廿六日後場 三九、八〇

㊅ 仁川米豆取引所仲買人 仲買店 電話 六一五番 六二三番

下關期米

○廿六日前場 當限 三七、三 寄付 止め
中限 先限 三七、四
廿四日後場 寄付 止め

各地期米

○廿四日後場止め

東京	三九、一一	大阪	三六、七
兵庫	三八、一〇	下關	三八、六
桑名	三八、四〇	名古屋	三八、六〇
熊本	三六、八四	金澤	三六、五〇

大阪三品

○廿六日前場寄付 倫敦銀塊相場四十一片二分の一

限月	前場寄付	前場大引
九月限	三〇八、五〇	三〇〇、九〇
十月限	三〇六、五〇	二九四、五〇
十一月限	三〇四、〇〇	二九二、五〇
十二月限	三〇七、五〇	二九五、五〇
一月限	三〇六、五〇	二九六、〇〇
二月限	三〇五、〇〇	二九四、〇〇

○廿六日後場寄付

限月	後場寄付	後場大引
八月限	三〇二、一〇	
九月限	三〇六、五〇	
十月限	三〇六、五〇	
十一月限	三〇五、五〇	
十二月限	三〇六、〇〇	
一月限	三〇三、五〇	

軍隊用 防水布 マント
多年の經驗と研究により見本及型録無代進呈 大割安
トンビマント本麻紗、セル、モヂリ昨年ノ三割安
切地見本 及型録 無代

▲レーンコート トンビ洋服類一切 防水モヂリ夏服 を開始しました見本を御請求下されば 天竺の大廉賣 其安値の良品に驚きを給ふべし

◉特價表 防水マント（頭巾及サック付）
一號 五十圓 三號 五十錢
二尺 五十錢 四十二圓七十錢
四尺 六十圓 二十圓五十錢
六尺 六十圓 ...
八尺 八十圓五十錢 八十八圓
レーンコート
ネクタイ ...
●ハガキで御注文下され ...御送金は小爲替にて願上候
東京市牛込區肴町九番 藤波洋服店 合資會社 電話番町 三七〇四、三一〇二番

演藝案內

○喜樂館 本町一丁目 電話 九七番
當る九月二十三日より特別映畫封切
△實寫英國ダービーの競馬
△活劇 デ・ラス張り 全二卷
○新派悲劇 花ちる夜 全五卷
○日活東京撮影部最新傑作の映畫
東宮殿下 御入洛後の御動靜
○瑞寫 第三の眼 全卅一卷の內 第五六篇四卷上場（第三報）
日活京都派 馬場三郎兵衛 全五卷
...

○京龍館 電話二二一番
當る二十四日より高評嘖嘖
新派悲劇 破れ筏 全五卷
...
▲大活劇 星の魂 第一、二篇 五卷上場
東宮殿下 御入洛の御動靜實況

○大正館 本町 電話 八七三
當る九月二十三日より最新映畫提供
□新派悲劇 姉の心 全五卷
□活劇 妄執の影 全五卷
舊劇 阿部豐後守 全五卷
△實寫 ...
△舊劇 血染の纏 五卷

○黄金館 黄金町 電話 一六三七
...

▼特別興行▲
●女浪曲界之典型 攝津辨天
●小年浪界麒麟兒 廣澤菊一文字
合同大一座
◎廿七日ヨリ開演 浪花館

本町五丁目 電車終點 浪花座 電話二三二八番
尾上菊十郎 賀川延十郎 歌舞伎
新派悲劇 牧場の娘 全五卷

明治町 浪花館 電話二六〇番
當る九月廿七日より開演
攝津辨天 廣澤菊一文字 大合同一座
大二十七日三の替り狂言
柳生旅實記
源平布引 瀧 實盛討死
京人形 人形廷見子
切 毎日正五時開演

新入荷 壁紙 英國製 八十五種 見本御一報次第送呈す
㊤ 村上商店 京城南大門通二丁目
㊤ 村上商店出張員 釜山本町一丁目

㊑ 既往五ケ年間每年利四拾割 ㊍
一攫千金の大當りはないが統計上百中の九十迄的確に利し最低株式拾株建期米百石建（合計資金百圓內外）で月平均百圓は確かる絶對必勝法を通信す。
▼通信月、敬回（急所電報）壹ケ月金參拾圓也前納
株式 期米 絕對必勝 通信及特殊信託
◇出資金五拾圓ー短期間ー損失全部辨償附◇
圀小資金ーー不經驗等にて定期賣買の出來難き人は弊店特殊信託を御利用あれ
通信及特殊信託 說明書 御申込次第送呈
大阪市北區新道交叉點西入 株式問屋 大阪前野商店 電話北 三五五五〇 ...

京日案內
お祭近づく 幕！幟！印半天！ 京城永樂町一ノ一 鍋屋染工場 電話 一五八五番

貸物 十地家屋賃物管化 院前坪數百坪建物付 京城黄金町三丁目 電話一五參參番 一八四五 國松之進

女中 至急入用 御望みの方は至急御面談相成度 京城本町二丁目 電話一三八番 貴生堂藥店

外務 社員採用年齡三十歲以上の內地人 希望者は履歷書携帶來談あれ 京城大和町一丁目 日本徵兵保險支部

ほね つぎ くじき 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町 柔術道場

古本 ●無比高價買入 ●是非御試賣を乞ふ 御報次第參上可仕候 電話參壹九五番 京城本町貳丁目 ●群書堂

古本 買入 東京堂書店 京城本町二丁目 電話三四二八番

ほね つぎうちみ くじき 治療所 京城旭町壹丁目廿八 荒川仁壽堂 電話取次貳六八 △元明治町ヤソ教前に開業

裁縫 女子裁縫年期生數名募集す 御希望の方は△に御來談下さい 京城永樂町一の二 三越 裁縫部

女中 入用 希望者は 電話八四〇番へ

自動車助手入用 希望者は本人來談あれ 京城長谷川町 內外興業株式會社

慈愛深き御方様に拜し死なれた本年四歲の男の子御上けしたし價格血統は正、希望者は 泉町三番地 伊藤

二階 夫婦者二階位の二階を求む 御貸し下さる方は左記へ 電話二一七番 王野

貸家 家賃五十圓以上百圓まで車の便よき高臺にして閑靜の家御世話下されたし 御禮参壹圓 電話へ

讓店 居抜の値格安に讓る 相當利益あり都合上 御方は左記へ御來談を乞ふ 總督府病院通り仁義洞 八五 遠坂方

大工 募集す 有望至急 內地人 來談あれ 京城南大門通三丁目 戶田家具株式會社 電話三八六番

（前略）...理想論可なり ... 不可である此が法律上の問題であると道德上の問題であるとを問はず其の必要を無視して理想を方に着くても他方に差支る事は既報の如く延原式人工降雨機は配り居れり ... 廿三日全部釜山に到着せしを以て ... [illegible]

浮草（63）

入江新八 作
守田早苗 畫

畫家の家（五）

『道代さん、ちよつと……』

秋子は自分に引添つて歩いて來た道代を振顧つて云つた。

『變な男が私達の後をつけて來たやうね……あの男よ』

彼女等から六七間も隔れた所を牛飾の暗い方へ身を寄せてゐる人影を見て小さな聲で呟いた。宵の月が薄雲に掩はれて、人の姿は朦朧としてゐた。

『先生……』

道代は、いつものやうに『先生……』と押しつけたやうな調子で云つて、キヨツとした眼をしてゐた。秋子先生は實にお目が早い、この薄暗がりの中で、あんなに離れてゐながら、あの人が宮崎だといふことが何うして分るのだらう。今私達の傍を通つた時、後姿丈けで宮崎といふことが分つたのだらうか、恐ろしい鋭い心の方だと道代は感心した。彼女は、宮崎が自分を尋ねて來て、此の邊をうろついてゐることをもう先から感附いてゐたのだ。もし、あの人が自分を訪ねて來たら、何うしやう、逢つて好いだらうか、それとも逢はない方が好からうか……何方にしても困つたと思ひ乍らそのことは秋子へは云はずに默つて歩いた。

『さうぢやない？何うもさうらしいやうよ。あなたは氣が附いてゐるの……』

『……』と道代は、何う答へて好いか分らなかつた。それで矢張り默つてゐる中に家に歸り着いたので、秋子の先に立つて道代は格子戸を開けた。豐子等が出迎へて玄關へお辭儀をしてゐた若い女達の後に立つてにやく笑ひ乍ら秋子を迎へてゐる男の顏が電燈の下にパツと見えた。道代は、

『河村さんが來てゐる……』と思つた。

『お歸りなさい……』

河村は秋子に挨拶をして

『お留守へ上つたんですが、もうお歸りかと思つてお邪魔してゐました……』

河村は云ひわけらしく云ひ乍ら、秋子の顏色を伺つてゐた。

『さう、道代さんの歸るのを俟つてゐたの？』と笑ひ乍ら云つて。

『道代さん、あなたは其處等中から引つ張り組蔦ですね、ヨツポド確乎しなくつちや……誘惑の手が其處からも此處からもあなたの袖を引つ張るから……』

串戯のやうに皆んなに聞ねるやうにさう云つて、自分獨りで可笑さうにころくと笑つたが皆んなは笑ひもしなかつた。

秋子はさつさと二階の自分の書齋へ這入つた。豐子が後から隨いて行つた。道代もその後から直隨いて行つた。河村は道代が二階へ上つて行く後姿をぢつと見てゐた。階子段を上つて行く時に衣物の裾が白い足袋を飜つて、早い足取でトンくと昇る形を輝くやうな眼をして見てゐた。

二階では豐子が、秋子の脱いだ衣物を衣紋竿にかけたり、道代は帶を疊んだりした。秋子の身のまわりのことを、從來は豐子が主として爲てゐたのだつたが道代が來てからは、秋子は道代にいろくなことをさせた。けれども、これ迄豐子が何でも一切秋子のことをしてゐるので、急にそれ等の全權を道代にさせるのも變なので、秋子は兩女にさせてゐた。豐子は道代が來てから、自分のする仕事に道代が手を出すのが嫌で仕方が無かつた。自分の權利を侵害されるやうな氣がした。秋子先生の愛を道代に奪はれるやうな氣がして、心の中で不愉を感じた。道代には豐子の心持がよく分つてゐた。秋子にも無論それが分つてゐるので、道代の氣持を氣の毒なやうにも感じたが、道代が、さつぱりとした調子で、何でも笑顏をしてテキパキとやつて退ける擧動が氣に入つてゐるので、其儘にしてあつた。併し早晩、此の兩女は衝突するだらうと思つてゐた。豐子は道代が來てから大變ひねくれて一層醜い顏になつてゐた。

パン　品質本位　神戸屋　電話二一〇五

自轉車販賣並ニ修繕　京城本町三丁目商業銀行筋向　山崎自轉車店　電話[illegible]番

佐々木胃腸病院　京城明治町二丁目　入院隨意　電話一六五九番

川柳　劍花坊選

○宮　大和春日町　德英坊

滿月を半分見せる宮の森

評、俳句とはちがつた仕立方がしてはあるが、聊か月並臭い、しかもこしらへ過ぎた、古歌に柳の葉の散るのより細い三日月といふやうなことを詠んだのがあつた、こんなのはアマリまことの時として感心は出來ない。

宮樣のお陰で今日の天氣なり

評、今度東宮の御歸朝などへ、この句の切實なことがわかる。說明りだがほんとの句だ。

短歌（矢橋小葩選）

×　勝木　美棹

閑き野の山となるあたり仄白き栗の花咲く眞夏なりけり
さゝやかな鮮人部落の眞夏日を靜もり咲ける栗の花かも
仕事終へて窓に向へば靜もりの夏の夕陽の下に栗の花咲く
露しげき朝の草ふみおもふどちあかずうたひぬ若き日の歌

×　久野　秋夫

こともなく今日の日もまた過ぎにけりはかなからずや青春の日も
青春の一日一日のくれゆけば物思ふ子となりにけるかな
眼をとぢ今日の日もまた過ぎ行くと思へば瞼うるみ來にけり

×　中村　百姓

肩を振り三足ばかりを走り來て何か告げんとせし友の瞳よ

×

赤松の根本に茂る熊笹の深きを分けて歩める娘ら
渦卷ける風に森はうそぶきて松の背葉は火の如く飛ぶ
風吹き落葉の高く飛び散れば家も飛ぶやと目をつぶりをり
鳥啼かずとかげは穴に逃げこみて森に風はもれつゝ鳴る

×　松永　紫秋

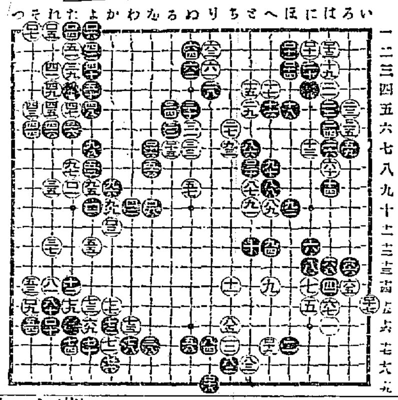
外に出て太き呼吸する心ちに新き生命得たる心地す
朝な夕ないとしも大事に育てたるダリヤ花持ち夏は深しも
ダーリヤの蕾かぞへていとゞ赤き花にしあれと念ひたりけり
向つ山の雜木林の木の茂り見つゝし思ふ夏の深さを
栗の花靜もり咲きて眞晝日の山ふところの家は靜けし
栗の花は思ひ出の花夏の山深なぞがひに靜もり咲けり

德ちやん

▲公會堂の琵琶會にて玩具の犬の子遺失なされし方は本町四丁目池紅會へ（紅翅）▲リウマチを快させると云ふ方よ利も旅宿にて困つて居ります住所を教へて下さい（龍山元町四ノ一三）▲鮮一生命保險の村上田鶴さん御住所を御教示下さい（保險社員）▲小生明治三十一年舊七月三日に生れた者ですが新の何月何日に當ります か（仁川研究生）▲愛町生徒へ寄贈された京城名物の七味唐辛子屋は竹大門前新道路角の幸延家屋で立派に商賣して居ります町名は蓬萊町二丁目二三番地であります（七色屋）▲京畿道部へ御射致します小生本年龍山にて受檢合格致せし者ですが今だに通知書を送つて參りません何時頃參りますか受檢者本人ですか戸主へ送つて參るですか御教示下さい（仁川合格者）▲今年十二月に內地部隊に[illegible]せ下さい（新任人）▲仁川吉田孃へ御答申上ます御同情に依り二歲の子供御世話下さる趣き深謝致しますが可憐なる二歲の子供は母を失ひてより胃腸を痛め慈く母の後を追て三四日前西國さやらに旅立たれましたわづか二週間足らずに妻君を失ひ今亦いとしき子供を失ひたる友人の心事を察すると共に御同情深き諸氏の御芳志を感謝致します（一友人）

新局碁戰（六）

三段　京城　光州　三子
山本福氏
平有雅氏



百一〇たの九　百五〇れの一　百九〇をの十五　百十三ほの二　百十七いの五
百二わの十　百六るよの一　百十四れの十六　百十八ほの三
百三〇かの十一　百七〇その一　百十一〇にの二　百十五〇ゐの七　百十九への七
百四たの一　百八ゐなの十　百十二ほの二　百十六なの七　百二十さの八

神經衰弱・不眠症特効

カルモチン

持久する胃障害習慣性副作用を呈せざる優秀なる鎭靜劑として神經衰弱。ヒステリー。神經性不眠に廣く處方せらる

粉末及錠劑あり說明書御申越次第郵呈

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店

滿鐵荷役運搬請負業
各種石炭煉炭
コークス販賣業
鞍山銑鐵
硫酸安母尼亞
平壤府壽町九八番地
電話八三九番
田代商會

眼科專門　金井眼科醫院
京城若草町（黄金町通り新道路中程）電話若草町一五五六
入院隨意　日曜祭日診察午前中

秋は高晴れたり……

いざ外出といふ時……

髮剃後に一滴の効果！

美乳

モシく、僕秋山。ア君か。御無沙汰、何、秋晴に乘じて郊外散策をせようといふのか、宜からう贊成、丁度今起きたばかりで髯を剃つてる所、お洒落つて譯ぢやないよ。ぢやすぐ行くから梅田で待つてゐて呉れ。左樣なら――電話を切ると姿見の前、剃り上るご其のあごへ例もの美乳一滴！。おう宜い氣持だ、生れながらの色白男が出來た。と獨言ちつゝ其儘大路へ濶步！

▽主人は……美乳！

奧樣は…純白美乳！

美乳本舖　矢野芳香園

近時新聞廣告其他ノ方法ニ依リ現物賣買ナル美名ノ下ニ取引所類似ノ市場ヲ開設シ或ハ信託賣買若クハ聯合賣買ト稱シ多大ノ利益配當ヲ爲スベキコトヲ皷吹シ以テ一般公衆ヨリ資金ヲ醵集シ不當ノ利益ヲ壟斷セントスルモノ續出シ太シキニ至テハ賭博的又ハ詐欺的所行ヲ敢テシ爲メニ顧客ニ多大ノ損耗ヲ蒙ラシムル等其弊害著シキ者アルヲ以テ政府當局ニ於テモ過般來取引所市場外ノ取引ニ對シテハ嚴重ナル取締ヲ厲行セラルヽコト、相成候ニ付テハ此際之ニ對應シテ證券取引ノ改善發達ヲ圖ルハ實ニ刻下ノ急務ト被存候間當所ニ於テハ下記店舖ヲシテ汎ク顧客各位ノ御委託ニ應ゼシメ誠實敏速ヲ旨トシ充分ノ便利相供シ度就テハ賣買成立ノ都度當所ノ檢印アル制規ノ賣買成立報告書ヲ交付爲致萬一取引上ニ紛爭ヲ生ジタル場合ニ於テハ此賣買報告書アルモノニ限リ當所役員ニ於テ適當ナル方法ヲ以テ裁定ヲ爲シ委託者各位ノ利益ヲ擁護致度候間現物取引ハ直取引、延取引共當市場ヲ御利用相成直接下記ノ店舖ニ御委託被成下度此段廣告候也

大正十年九月

株式會社　大阪株式取引所

上記ノ趣旨ニ從ヒ當組合ニ於テモ現物取引ノ發達ヲ期センガ爲メ誠實敏速ヲ旨トシ汎ク御委託ニ應ズルハ勿論充分ノ御便利相計リ可申候間定期取引同樣現物取引ヲモ下記店舖ニ御委託被成下度候也

追テ現物取引ノ取扱手續ニ關シテハ下記店舖又ハ代理人ヘ直接御照會被成下度候

大阪株式取引所 仲買人組合
株式會社大阪株式取引所 仲買人

井上德三郎	大阪市東區北濱二丁目
中村秀五郎	同 東區北濱二丁目
柳 廣藏	同 東區今橋二丁目
加島安治郎	同 東區北濱二丁目
帶谷傳三郎	同 東區北濱二丁目
濱崎辨之介	同 東區北濱二丁目
淺井辰藏	同 東區北濱一丁目
坂口彦三郎	同 東區今橋二丁目
小川平助	同 東區今橋二丁目
山內卯之助	同 東區北濱二丁目
白洲長平	同 東區北濱二丁目
豐田喜三	同 東區北濱二丁目
八田兵次郎	同 東區北濱一丁目
越ケ谷伊太郎	同 東區北濱二丁目
靜藤治郎	同 東區北濱一丁目
杉本又三郎	同 東區北濱二丁目
麻生唯右衞門	同 東區今橋二丁目
金田辰藏	同 東區北濱二丁目
大津喜次郎	同 東區北濱二丁目
竹原莊治郎	同 東區北濱二丁目
黑川幸七	同 東區北濱二丁目
細字榮	同 東區北濱一丁目
草川求馬	同 東區北濱二丁目
川毛喜太郎	同 東區今橋二丁目
後藤竹次郎	同 東區北濱二丁目
佐藤伊三郎	同 東區北濱二丁目
澤野貞次郎	同 東區今橋一丁目
石井竹二郎	同 東區今橋二丁目
大音新吉	同 東區今橋二丁目
岩本房吉	同 東區北濱二丁目
曾根良吉	同 東區今橋二丁目
內田彌三兵衞	同 東區北濱二丁目
靱仲次郎	同 東區北濱二丁目
森下春造	同 東區北濱二丁目
三田長太郎	同 東區北濱一丁目
瀧川新藏	同 東區北濱二丁目
池貝理介	同 東區今橋一丁目
濤口恒三郎	同 東區北濱二丁目
靜馨	同 東區北濱一丁目
岩木榮三郎	同 東區今橋二丁目
象龍太郎	同 東區北濱二丁目
三宅國太郎	同 東區北濱一丁目
木村五郎兵衞	同 東區今橋二丁目
芝田大吉	同 東區北濱二丁目
高木又次郎	同 東區北濱二丁目
福井房太郎	同 東區北濱二丁目
竹原友三郎	同 東區今橋二丁目
加賀慶之助	同 東區今橋二丁目
伊藤銀三	同 東區北濱一丁目
橋本喜作	同 東區北濱一丁目
村地久治郎	同 東區高麗橋三丁目
植村健三	同 東區北濱二丁目
松井憲藏	同 東區北濱一丁目
水野重義	同 東區北濱二丁目
今川新二郎	同 東區北濱一丁目
伏崎淺藏	同 東區北濱二丁目
石川耐示	同 東區北濱二丁目
日向重太郎	同 東區北濱一丁目
龍見千太郎	同 東區北濱二丁目
高井昇次	同 東區北濱二丁目
井上嘉一	同 東區北濱一丁目
齋藤卯太郎	同 東區高麗橋二丁目
黑川福三郎	東區北久太郎町三丁目
高木德兵衞	同 東區北濱二丁目

現物取引代理人

[illegible]

【以上株友會所屬】

[illegible]

【以上株榮會所屬】

[illegible]

汽車 [illegible]